

取扱説明書

うすまきミニ播種プラント

THK-6017K



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

うすまきミニ播種プラント THK-6017K を
お買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は、『うすまきミニ播種プラント THK-6017K』の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。**ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまで**お読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も**必ず製品に近接して保存**してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかに当社にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・JAにご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。



その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性がある物を示します。



その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「**安全に作業をするために**」を記載してあります。ご使用前に必ずお読みください

目 次

はじめに

1. 安全に作業をするために 3～6
2. 安全銘板の貼り付け位置 7
3. 本製品の使用目的について 7
4. 各部の名称 8
5. 仕様 8
6. 組立要領 9～13
7. 運転及び操作 14～21
8. 点検整備及び保管上の注意 22
9. 故障の診断と処置 23～25

1. 安全に作業をするために

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡を含む障害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。

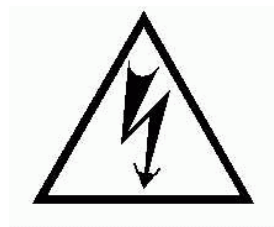


警告

アース線を必ず取付ける

万一の感電事故を防ぐために必ず、アース線を取付けてください。

【守らないと】
感電事故を引き起こすおそれがあります。



警告

子供を近づけない

子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】
障害事故を引き起こすおそれがあります。



警告

電機部品・コードを必ず点検

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや接触部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。

【守らないと】
ショートして、火災事故を起こすおそれがあります。



警告

2人以上で作業をする時は、お互いに合図しながら機械を始動する

【守らないと】
思わぬ事故になることがあります。





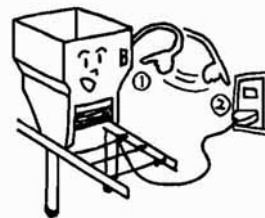
警告

点検・整備時には必ず電源を「OFF」にし、差込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源スイッチを「OFF」にし、差込みプラグを抜いてから行ってください。

【守らないと】

思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。



注意

使用前に取扱説明書を必ず読む

使用前に取扱説明書をよく読んで、安全で正しい作業をしてください。

【守らないと】

傷害事故や機械の破損を引き起こします。



注意

こんな時は作業しない

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できない時。
- 酒を飲んだ時
- 妊娠している時
- 18才未満の人



注意

作業に適した服装をする

はち巻き・首巻き・腰タオルは禁止です。

作業に適した、だぶつきの無い服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたりするおそれがあります。



注意

点検・整備を行う

機械を使用する前と後には必ず点検・整備をしてください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障を招くおそれがあります。





注意

電源は AC100V 専用コンセントに接続する

また、たこ足配線はおやめください。

【守らないと】
火災事故の原因となります。



注意

作業中停電した場合は、必ず電源スイッチを切る

【守らないと】
通電時、急に回りだし思わぬ傷害事故を起こします。



注意

作業を中断・修了した場合は、必ず電源スイッチを切る

【守らないと】
ショートして、火災の原因になることがあります。



注意

カバー類は必ず取りつける

点検・整備などで取り外したカバー類は、必ず取りつけてください。

【守らないと】
機械に巻き込まれて、傷害事故を引き起こすおそれがあります。



注意

機械を他人に貸す時は、取扱方法を説明する

取扱方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず読むように指導してください。

【守らないと】
傷害事故や、機械の破損を招くおそれがあります。





注意

機械の改造禁止

純正部品や指定以外のアタッチメントを取り付けしないでください。
また、改造はしないでください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障を招くおそれがあります。



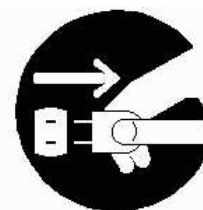
注意

後始末を忘れずにする

長時間使用しない時は、差込みプラグをコンセントから
抜いてください。

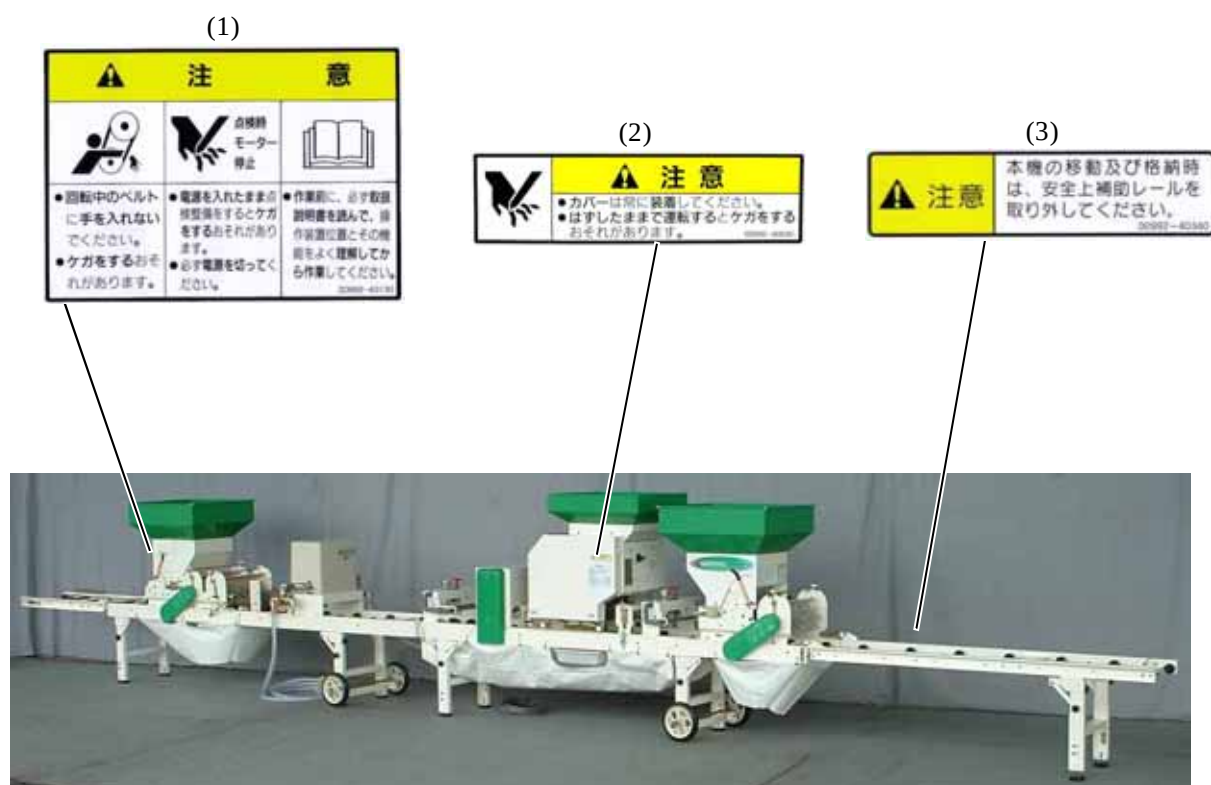
【守らないと】

火災事故や、感電故障を招くおそれがあります。



2. 安全銘板の貼り付け位置

安全に作業をしていただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。
安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しい物に貼り直してください。



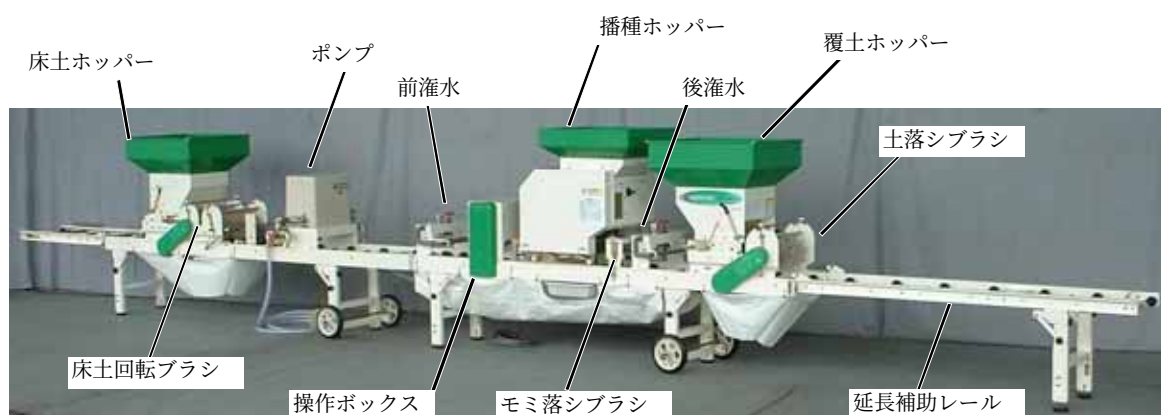
紛失または破損された場合には、当社へ下記の表を参考にご注文ください。

No	部品番号	部品名称
(1)	00992-40130	注意ラベル CL-10
(2)	00992-40040	注意ラベル CL-3
(3)	00992-40340	注意ラベル CL-20

3. 本製品の使用目的について

本製品は、育苗箱への土入れ・播種・覆土の作業機としてご使用ください。
目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。

4. 各部の名称



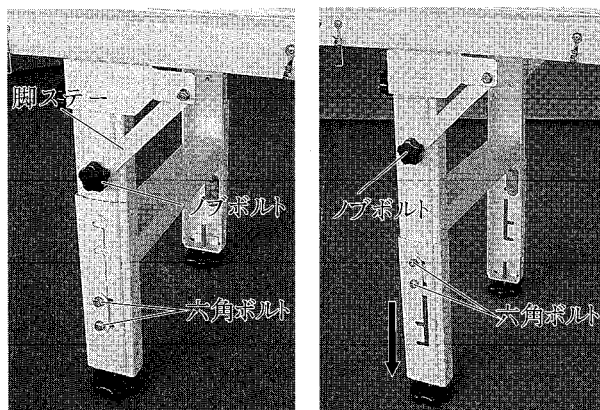
5. 仕様

型 式		THK-6017K
機 体 寸 法	全 長	7,375mm
	全 幅	635mm
	全 高	1,263mm (脚高時 1,363mm)
重 量		185kg
動 力	搬 送	0.1kW／3 相 200V (AC100V インバータ制御)
	播 種	60W／200V (3 相) インバータ制御
	ポンプ	150W／100V
	初落しブラシ	10W／100V
	電 源	100V 15A
ホッパー容量	床 土	72 $\frac{\text{リットル}}{\text{箱}}$
	播 種	45 $\frac{\text{リットル}}{\text{箱}}$
	覆 土	72 $\frac{\text{リットル}}{\text{箱}}$
灌 水 量	前灌水	0.6～1.2 $\frac{\text{リットル}}{\text{箱}}$
	後灌水	0.4～0.7 $\frac{\text{リットル}}{\text{箱}}$
播種量の調節		インバータによる播種ローラーの回転数制御方式
播種量(催芽籾)		65～245g／箱 (100～390ml／箱)
床 土 量		2.4～4.0 $\frac{\text{リットル}}{\text{箱}}$ (15～25mm 厚)
覆 土 量		0.5～1.5 $\frac{\text{リットル}}{\text{箱}}$ (3～9mm 厚)
土均し方法		ダブル回転ブラシとスミ取り装置 (前) (後)
能 力		500・600 箱／時 (50Hz, 60Hz)

6. 組立要領

6. 1 脚の組立

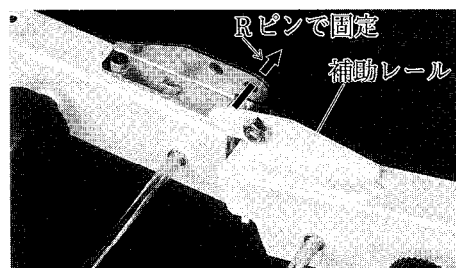
- (1) 本機に折りたたまれている脚を立てて、ノブボルト (M6×10) にて、しっかりと固定してください。
- (2) 脚の高さを2段階に伸ばすことができます。六角ボルトをゆるめて写真のように伸ばしてください。



6. 2 補助レールの組立

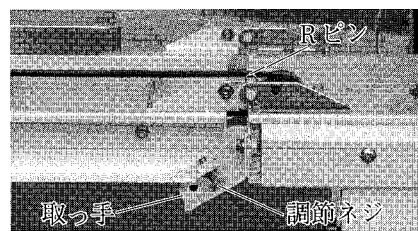
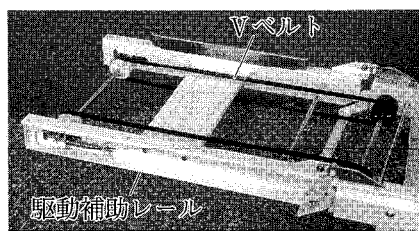
補助レールを連結し、Rピンで抜けないように固定してください。

なお、本機を移動する時は、安全上補助レールを外してください。



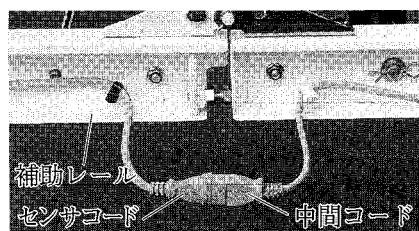
6. 3 駆動補助レールの組立

- (1) 取っ手が付いている方に駆動補助レールを組付けます。
Vベルトをプーリーに掛けて組付けてください。
- (2) 調節ネジで駆動補助レールの水平を調節してください。



6. 4 センサコードの接続

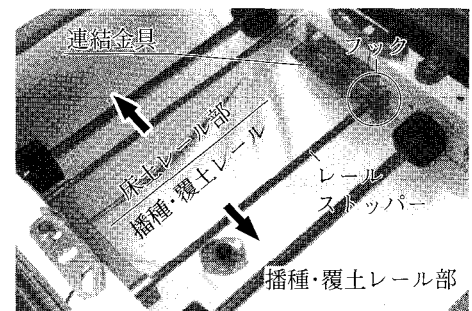
補助レール先端にあるセンサから出ているコードプラグを、駆動部より出ている、中間コードと接続してください。



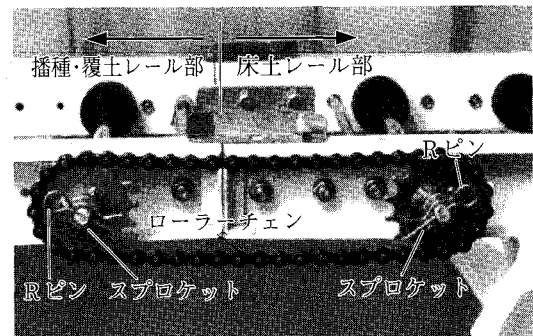
6. 5 播種・覆土部レールと床土部レールの連結

- (イ) 播種・覆土部のレールストッパーシャフトに、連結金具のフックを引っ掛けて連結します。

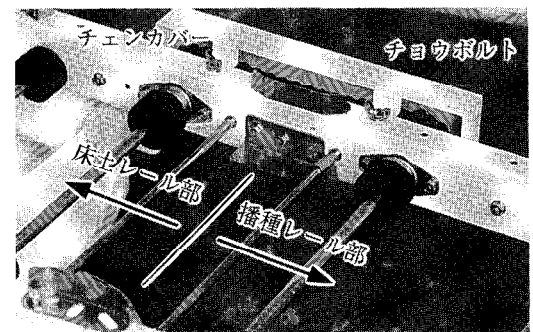
注) 播種部・覆土部レールと床土部レールの上面が同じになる様に脚先端についている高さ調節ボルトにて調節してください。



- (ロ) 写真の様に、スプロケット15丁及びローラーチェーンを組付けRピンを差してください。



- (ハ) 危険防止の為、必ず写真の様に、チェーンカバーをチョウボルトにて組付けてください。



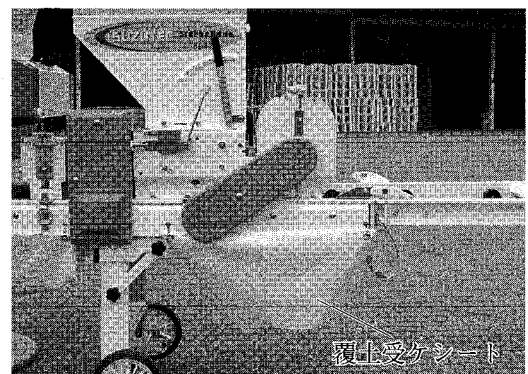
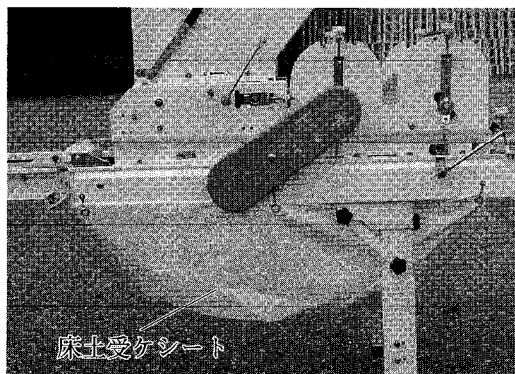
6. 6 播種部の組付

- (イ) 搬送方向と播種部の向きに注意して六角ボルトにて取付けてください。
- (ロ) トウメイカバー、補助ホッパーを播種部にセットしてください。

6. 7 土受ケシートの組立（床土，覆土）

土受ケシートに付いている穴をフックに引掛けてください。

（土受ケシートに矢印がついておりますので苗箱の進行方向に合わせてください。）

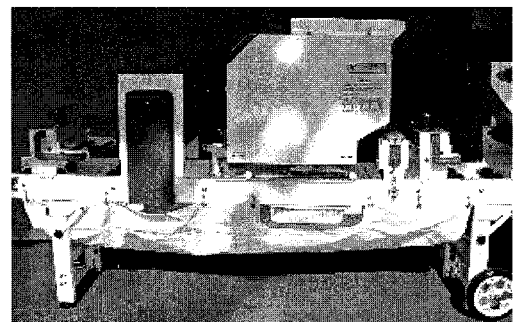


6. 8 水受ケシートの組立

水受ケシートに付いている穴をフックに
ひっかけてください。

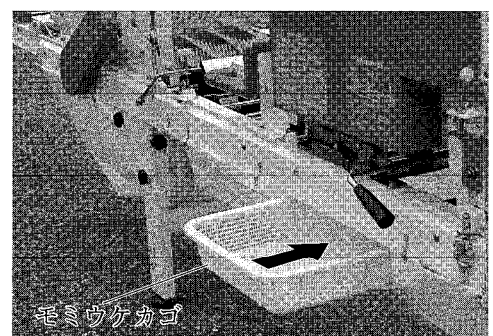
又，排水ホースを取り付けてください。

（水受ケシートに矢印がついておりますので
苗箱の進行方向に合わせてください。）



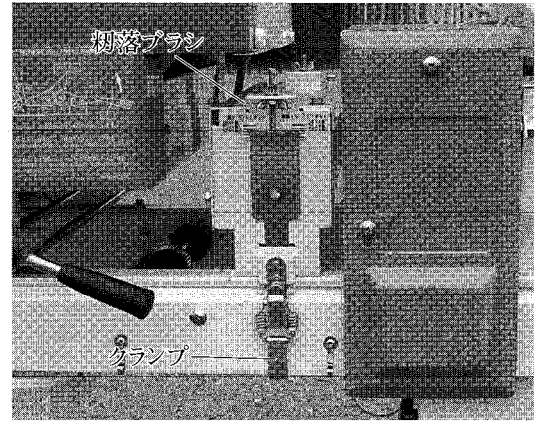
6. 9 モミウケカゴの組立

播種ホッパーの下側にモミウケカゴをサイ
ドから差し込んでください。



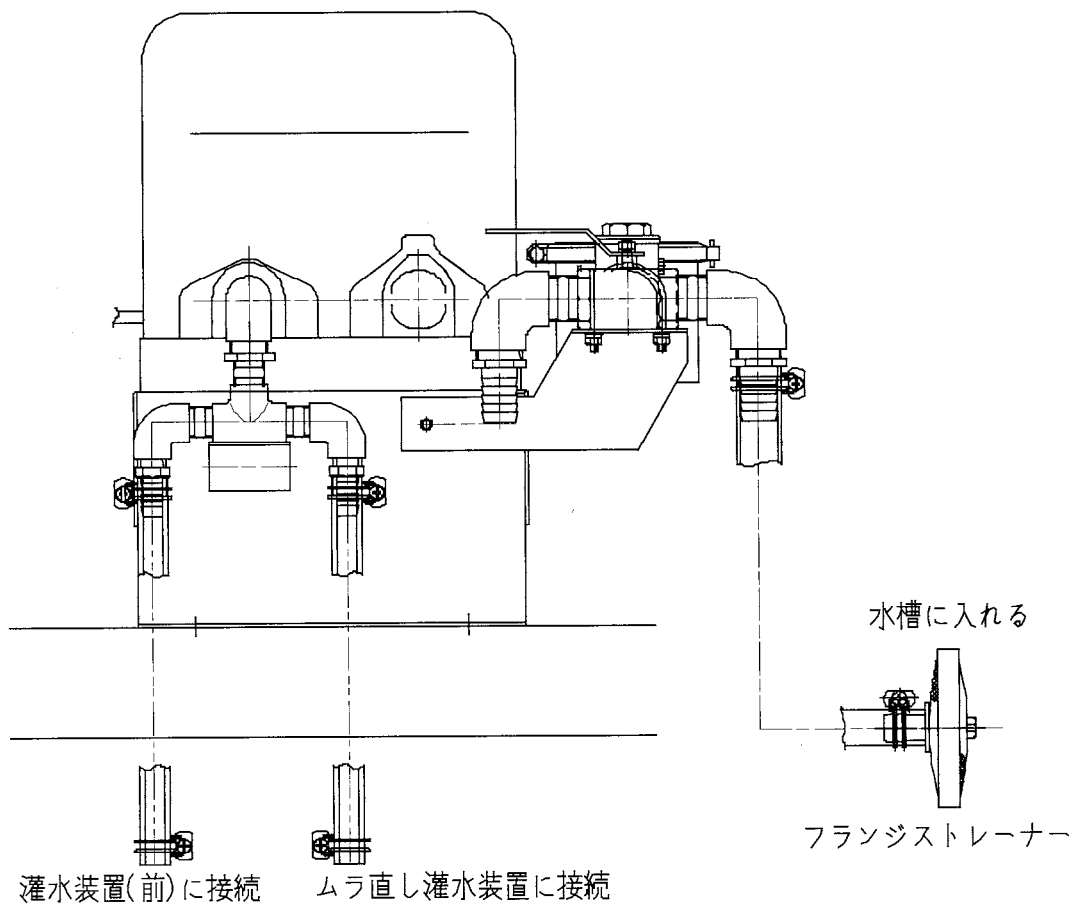
6. 10 粉落ブラシの組立

- (1) 播種部後方のあいている場所に、進行方向左側にモーターを配置し、播種レー
ルに対し直角になる様位置決めしてく
ださい。
- (2) 位置決めしたら、両サイドに付いて
いるクランプをレールに引掛けて固定して
ください。



6. 11 給水・灌水装置ホースの接続

- (イ) 下図を参考に、灌水装置（前）、ムラ直し灌水装置とポンプ側のホースノ
ズルをブレードホースにて接続してください。
- (ロ) フランジストレーナー付の給水ホースを下図を参考に接続してください。
給水側は2口ありますが、接続した方をボールバルブにて切り替えてく
ださい。
- (ハ) 始動前には必ず、呼び水を入れてください。また、使用後は水抜きをし
てください。

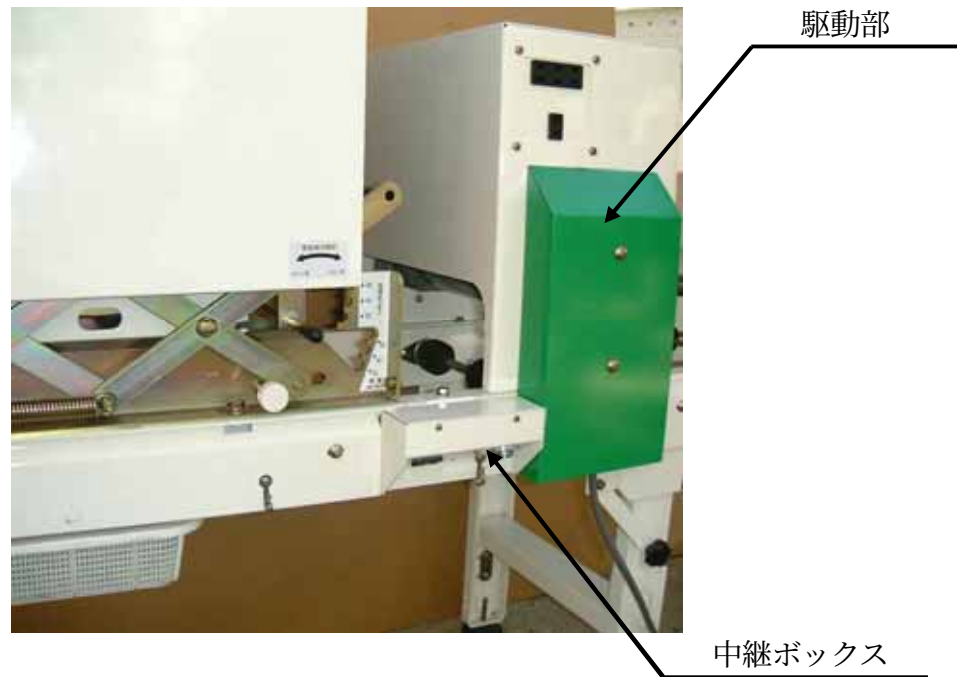


6. 12 播種部・回転ブラシの配線

播種部下に中継ボックスがあります。

中継ボックスに播種部・回転ブラシから出ているコードを接続してください。

接続方法は、写真を参考にしてください。

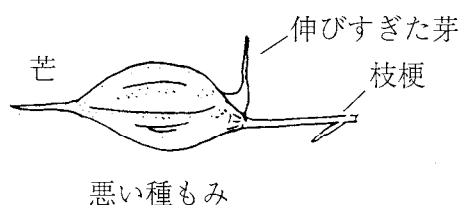
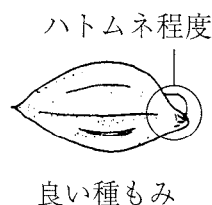


7. 運転及び操作

7. 1 運転前の準備

(1) 種もみの処理

- 種もみは、ゴミや、芒、枝梗を取り除き、育苗方法に従って、塩水選、消毒、浸種、芽出し、を行ってください。尚、芒、枝梗、は、播種ムラの原因になりますので特に注意して取り除いてください。
- 種もみは、「はとむね」位に芽出しをし、芽が伸びすぎないように注意してください。又、手につかない程度に陰干しをして、種もみの水分を十分切ってから播種してください。種もみの水切りが完全でなかったり芽が伸びすぎていると「播種ムラ」の原因になりますので特に注意してください。



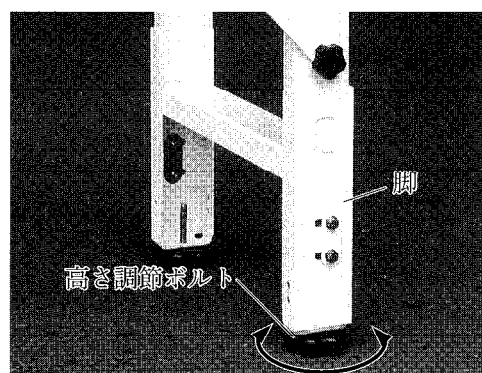
(2) 土の処理

- 覆土に使用する土は、よく乾燥し、4 mm目のフルイを通した物を使用してください。
- 床土に使用する土は、5 mm目のフルイを通した物を使用し、床土の水分は、片手でかく握って開いた時にかたまり、指でさわるとすぐ崩れる程度の物です。
- 水分の多い土は、ブリッジ（土がホッパーから出てこない事）の原因となりますので特に注意してください。

(3) 本機の設置

平らな場所を選び、全体が水平になるよう、スタンドの高さ調節ボルトにて、高さを調節してください。

(注意) 設置が悪いと箱の片寄り、播種ムラ、灌水ムラ等の原因になる場合もありますので、特に注意してください。



(4) 育苗箱

- 育苗箱はできるだけ同じ種類の物で「ソリ」「ネジレ」のない箱を使用してください。
- 育苗箱の種類が同じ物でない場合は、箱の高さを基準に寄り分けておいてください。(箱の高さが異ると本機の再調整が必要です)

7-2 運転

各スイッチの操作

- ① 操作盤より出ている電源コードを単相 100V に差し込んでください。
- ② 操作盤のブレーカースwitchを『ON』にしてください。電源ランプが（橙）に点灯します。
 - ・ 「メインスイッチ」：搬送ローラー、粉落し回転ブラシが作動します。
 - ・ 「播種部」：播種ローラーが回ります。
 - ・ 「灌水A, B」：電磁弁が作動し、水が出ます。
 - ・ 「施肥、施薬部」：側面コンセントに機器を入れ、各々が作動します。
 - ・ 「ミニコン」：側面コンセントに機器を入れ、ミニコンが作動します。

※ 注) 容量150Wまでが使用範囲となります。

- ・ 「ポンプ」：側面コンセントに機器を入れ、ポンプが作動します。
- ③ 本機はメインスイッチを『OFF』にしますと全停止します。

※ 注) ブレーカースwitchでの全停止は行わないでください。

※ 注) 作業終了後は各スイッチを『OFF』にして、電源コードをコンセントから必ず抜いてください。



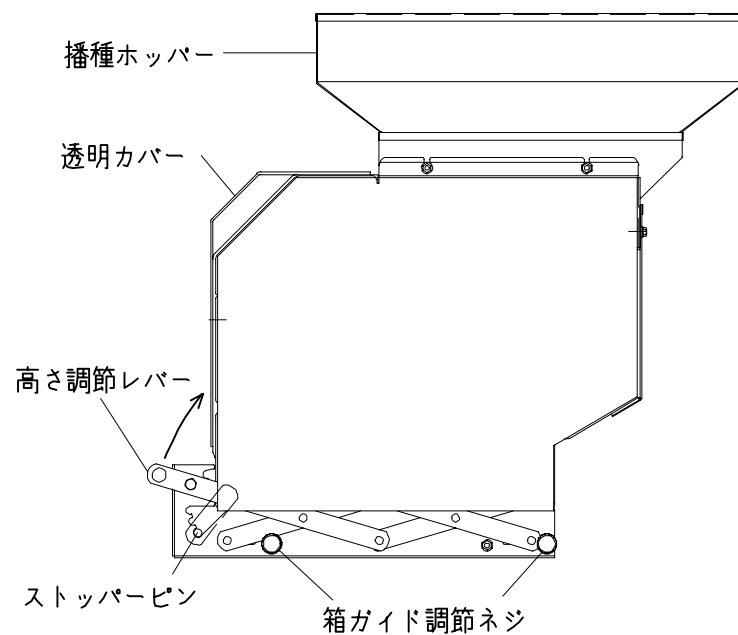
7-3 搬送速度の調節

本機搬送速度は、インバーターによる可変速モートルを使用している為、毎時500、600箱の能力を持っていますが播種量、灌水量ともに、毎時600箱で設定されています。又、目安ではありますが、毎時500箱の播種量、灌水量も載せましたので、ご参考ください。灌水メイバンも同梱してありますので必要に応じて本機におはりください。

- ・ 能力 600 箱（ツマミを右いっぱい回す。）
- ・ 能力 500 箱（ツマミを左いっぱい回す。）



7. 4 播種装置



① 播種装置の高さ

育苗箱の高さに応じて、高（45mm）・中（40mm）・低（35mm）の3段階に調整出来るようになっています。

ご使用の育苗箱に合わせ、セットしてください。

尚、調整方法は、高さ調節レバーを上を持ち上げ、ストッパーピンを各数値の溝にあわせます。

② 箱ガイドの調整

播種装置の下側にある箱ガイドは、調節ネジにて育苗箱が中心に来るように調整します。

(注意) 育苗箱が引っ掛からないよう、余裕 (3～5mm) をもって調節してください。

③ 播種量の調節

① 播種量調節目盛は、1～10 迄の範囲で無段階に調節出来ます。

② 『低速』・『高速』の切り替えは、播種カバー（右側）を外しローラーチェンの掛替えにより行います。

		スプロケット	ローラーチェン
低	速	10 T－37T	54L
高	速	15T－32T	54L

③ 播種量の目安を下表に示しますが、種粃の品種、催芽、水切りの状態により異なりますので、実測してからご使用ください。

搬送速度 600

変速比		目盛 (1~10)	1 目盛の増減量
低 速 (10T-37T)	催芽(g)	70~160	約 9g
	催芽(ミリリットル)	110~250	約 14 ミリリットル
高 速 (15T-32T)	催芽(g)	130~270	約 14g
	催芽(ミリリットル)	205~420	約 22 ミリリットル

(参考) 1 合 = $180 \text{ ミリリットル} \div 120 \text{ g}$ (催芽)

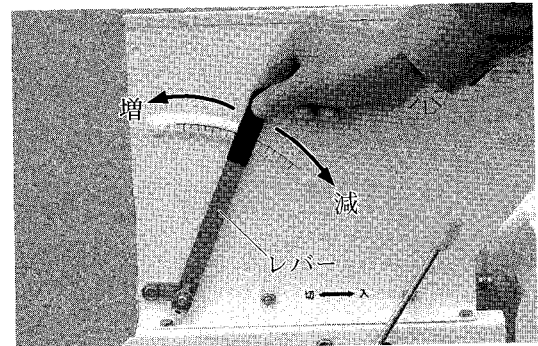
搬送速度 500

変速比		目盛 (1~10)	1 目盛の増減量
低 速 (10T-37T)	催芽(g)	84~192	約 9g
	催芽(ミリリットル)	132~300	約 15 ミリリットル
高 速 (15T-32T)	催芽(g)	156~324	約 15g
	催芽(ミリリットル)	246~504	約 24 ミリリットル

(参考) 1 合 = $180 \text{ ミリリットル} \div 120 \text{ g}$ (催芽)

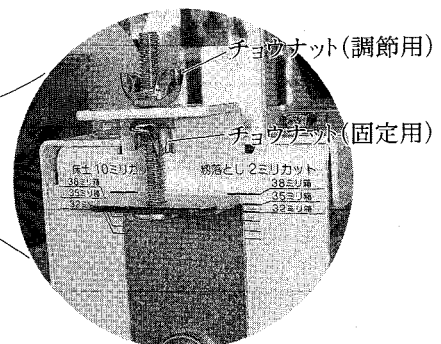
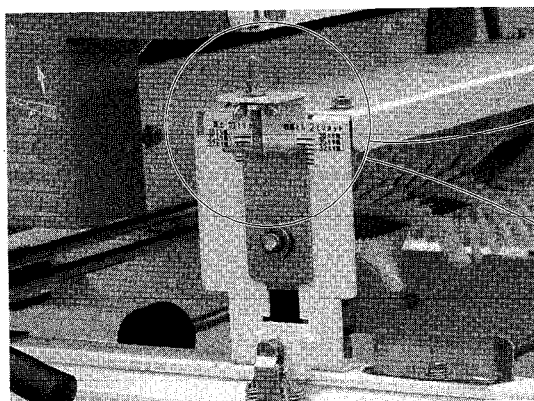
7. 5 床土・覆土量の調節

- (1) 床土・覆土量の調節はホッパーの側面にあるレバーで調節してください。
- (2) 覆土は、粘質な土をさけ乾いた土を使って種もみがかくれる程度に行います。



7. 6 粉落ブラシの調節

- (1) 調節目盛を目安に育苗箱の上面より 2 ミリ程度下がる様に調節してください。上側のチョウナットを右に回すと上昇し、左に回すと下降します。
- (2) 調節が終わりましたら下側のチョウナットで固定してください。



7. 7 土反射板の調節

苗箱先端部に入る土の量が少ない場合は、土入れホッパー部の土反射板の角度を調節し、繰り出した土が土反射板に当たるように調節してください。

(出荷時は土が当たらない位置で組付けています。)

7. 8 灌水量の調節

床土が必要とする灌水量は、床土の種類や乾燥状態により異なります。灌水量の調節が充分なされず、湿害や灌水不足を起こし出芽、生育に支障をきたすことのないよう特に次のことを注意してください。

(1) 灌水量の決め方

① 床土の水分状態

乾燥している土は多く灌水し、湿った土は少なく灌水します。必要以上に灌水すると湿害を生じたり、逆に灌水不足だと種もみの根上がり現象がおこります。

② 箱の種類

木箱の場合は、箱自体が水分を吸収するので灌水量をやや多目にします。

又、プラスチック箱は、水分が逃げにくいのでやや少なめに灌水します。

(2)

① 下表を参照しながら、使用する水压に灌水装置側のバルブで調節してください。

搬送速度 600

圧力計目盛 MPa		0.02	0.03	0.04	0.05	0.06	0.08	0.1
灌水量 mL/箱	ムラ直シ後灌水	—	—	450	530	570	690	750
	前灌水	650	750	870	970	1000	1220	—

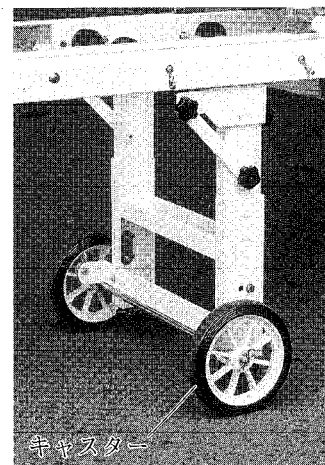
搬送速度 500

圧力計目盛 MPa		0.02	0.03	0.04	0.05	0.06	0.08	0.1
灌水量 mL/箱	ムラ直シ後灌水	—	—	540	630	690	830	900
	前灌水	790	904	1050	1160	1200	1460	—

② 育苗箱を1箱通し、床土入れ、均平、灌水して3分位たって水分がやや落ちてから水の浸透状態を確認してください。

7. 9 キャスターの使い方

- (1) キャスターは播種機を移動する時に使用します。播種及び土入れ作業の時は必ず解除してください。
- (2) キャスター側のレール部を持って本機を持ち上げます。
キャスターを回転させて写真のようにセットしてください。
セットした後、レールの一端を持って移動してください。



7. 10 回転ブラシの調節



警告

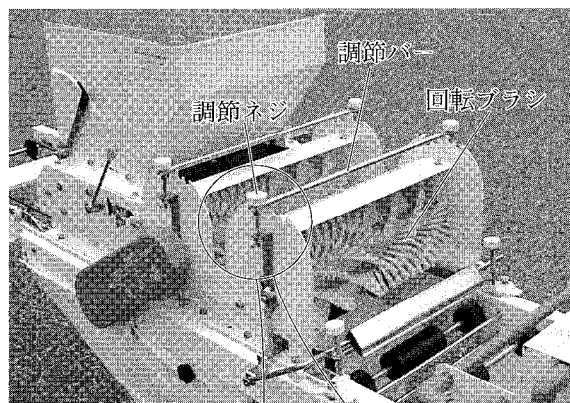
・電源を「OFF」にし差し込みプラグを抜いて行ってください。

回転部に巻き込まれるなど傷害事故をひきおこすおそれがあります。

※回転ブラシがダブルで標準装備となっております。調節方法は両方とも同様です。

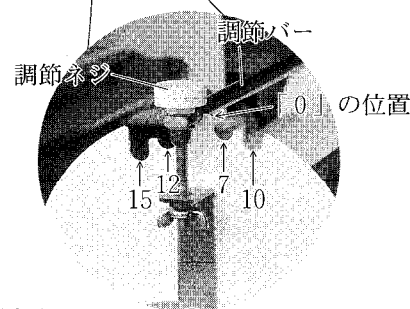
回転ブラシの調節は、育苗箱の種類により箱の高さが異なりますので御使用する箱に合わせてください。

- (1) 調節バーが回転ブラシスタンドの「0」の位置にある事を確認してください。

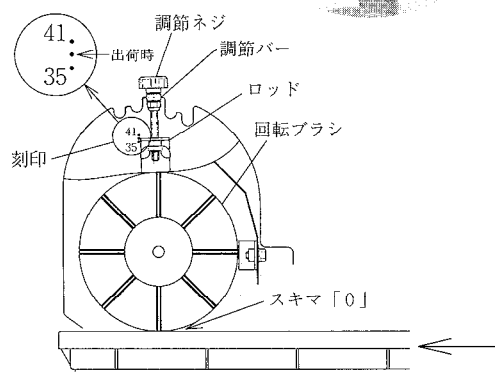


- (2) 育苗箱の上面と回転ブラシのスキマを「0」になる様調節ネジで調節してください。

側板の刻印 (35, 41) の三つの点は育苗箱の高さを表わしています。三つの間隔は3mmです。刻印を目安にロッド上面を合わせてください。なお、出荷時は中央の点(育苗高さ38mm)に合わせてあります。



- (3) 調節バーを移動して望みのカキトリ量に合わせてください。



7. 11 スミ取り装置(前)の調節

このスミ取り装置(前)は、育苗箱の前側の隅を取る装置です。箱の種類により高さが異なりますので御使用する箱に合わせてください。

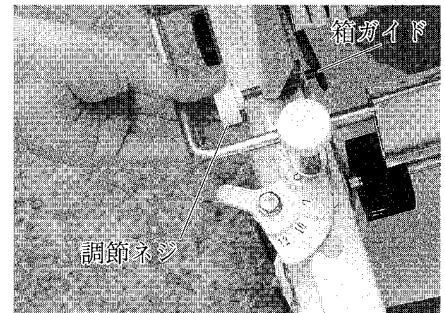
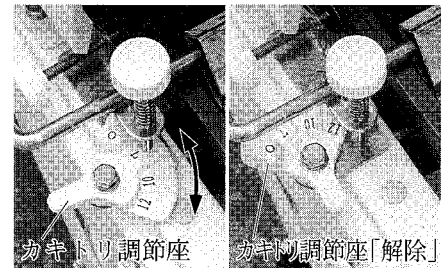
(1) カキトリ調節座の一番高い所にスミ押し金具の調節ネジが乗っている事を確認してください。

(2) 育苗箱の上面とスミ押し金具の先端のスキマが「0」になる様、調節ネジで調節してください。

(3) カキトリ調節座を回わすと「7ミリ」「10ミリ」「12ミリ」かき取りにセットされます。

また、カキトリ調節座を解除すると「15ミリ」かき取りになります。

(4) 箱ガイドを調節ネジで育苗箱に合わせ、スミ押し金具が箱の中に入る様調節してください。



7. 12 スミ取り装置(後)の調節

このスミ取り装置(後)は、育苗箱の後側の隅を取る装置です。

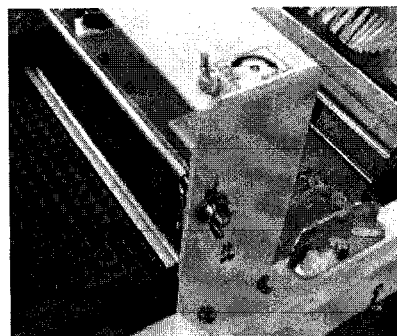
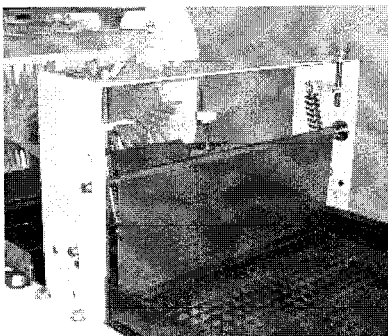
箱の種類により高さが異なりますので御使用する箱に合せてください。

(1) カキトリ板を箱に対して垂直に合せます。

(2) 土を押す位置に調節ボルトにて上下させ合わせます。

(3) 位置がきまりましたら、チョウナットにて固定します。

※土の上面より 1~2mm程度スキマがある様にしてください。



8. 点検整備及び保管上の注意

(1) ヒューズ

ヒューズは、表示の容量のものを使用してください。

過大容量のもの、又は、銅線、鉄線などを使用すると過負荷となり、駆動モーターの焼損の原因となります。

(2) アース

感電防止の為、アースは必ず設置してください。

(3) 灌水装置

- ① 薬剤灌水を行った時は、真水を吸い込ませ灌水ポンプの内部を良く洗浄してください。
- ② 灌水ノズルは、ノズルブラシで掃除をし、水を勢い良く出してパイプ内を綺麗にしてから、ゴム栓をしてください。
- ③ 灌水ポンプ、配管部は冬季の凍結から守る為使用後は必ず**水抜き**をしてください。水抜きが不完全ですと、来期ご使用時にサビ等で目詰まりの原因になります。

(4) 洗浄

- ① 機械を洗浄する場合は、駆動モーター、灌水ポンプ、操作盤、放水は避けて、布切れ等でふき取るようにしてください。
- ② 床土ポンプ・播種覆土の各フレームカバーを外し、フレーム内の泥土を排除してください。

(5) 残留種粃

播種作業終了後は、ホッパー内種粃が全部無くなるまで播種ローラーを回し、**種子がロールガイド内に残らないようにしてください**（ロールガイドが破損する恐れがあります。）

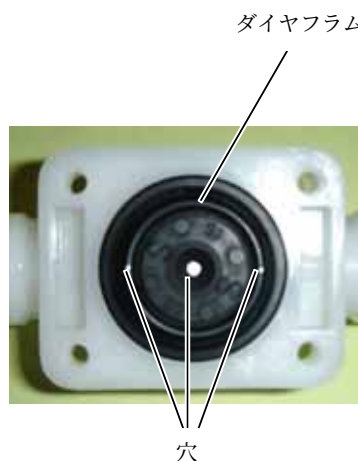
(6) 注油

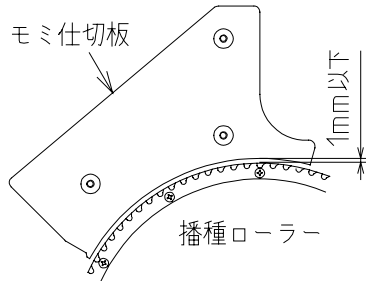
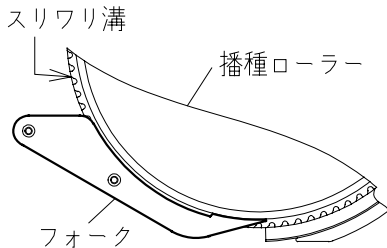
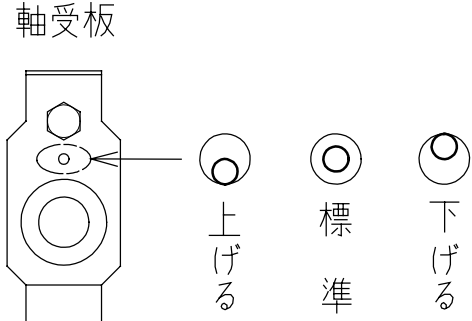
洗浄後、良く乾かしてから、各軸受及びローラーチェンに必ず注油してください。

- ① 床土ポンプ・播種覆土の各フレーム内のローラーチェン。
- ② コンベアジョイントのローラーチェン。
- ③ 床土入れ・覆土の各軸受。
- ④ 播種部内のローラーチェン。
- ⑤ 各回転ブラシ装置の軸受。

9. 故障の診断と処置

現象	原因	処置
モーターが動かない。	(1)電源コードの入れ忘れ。 (2)メインスイッチが「ON」になっていない。 (3)センサコードの接続が適切でない。	・AC100V に接続する。 ・スイッチを「ON」にする。 ・取説9頁6.4センサコードの接続参照。
灌水の水が出ない。又は、出が悪い。	メイン、灌水、ポンプの各スイッチが「ON」になっていない。	メインスイッチを「ON」にしてからポンプ、灌水スイッチを「ON」にする。
	ポンプの電源が入っていない。	ポンプの電源コードを制御盤に接続する。
	灌水ノズルが詰まっている。	同梱のノズルブラシで掃除をする。 灌水ノズルの穴を針などで掃除をする。
	ウォーターバルブの目詰まり。 ① ダイヤフラムの目詰まり	① ウォーターバルブを分解し、ダイヤフラムの3つの穴を清掃する。



現象	原因	処置
播種ローラーがスムーズに回らない。	モミ仕切板（左右）が、播種ローラーに接触している。 又、スキマが大きい為種もみが挟まってしまう。 (注) そのままの状態で使用すると播種ローラーが磨耗する。	サイドカバーを外しサイドフレームの覗き穴からスキマを確認しながら調整する。 尚、スキマは1mm以下になるように調整してください。 
	フォークと播種ローラーのスリ割り溝部に、種モミのカス等が溜まり回転が重くなる。	フォークを取り外し、フォークに付着しているカス、ゴミ等を取り除く。播種ローラーのスリ割り部をカッターの刃等で、カス、ゴミ等を除去する。 
播種ムラになる。	種もみの水切りが不十分な為、播種ローラーの溝から落ちないで共回りしてしまう。	水分を十分に切る。 脱水機を利用する場合は、最低3分は運転してください。
	芽の出し過ぎにより、播種ローラーの溝に種もみが入らない。	回転ブラシ（大）を上げる。 (注) 最大0.5mmまでです。それ以上は上げないでください。 

現象	原因	処置
苗箱の左又は右側が厚まきになる。	回転ブラシ（大）の左右の平行が出ていない。	軸受板の調節穴を目安に、左右の平行を出してください。
	播種機の左右のレベルが出ていない。（回転ブラシ（大）により跳ね飛ばされた種モミが低い方に溜まる。）	播種機の左右が平行になる様に、レベルを出してください。
苗箱の中央が厚まきになる。	回転ブラシ（大）の中央部が細くなる為。（毛の絡みあい）	◎種モミの水切りを十分に行う。 ◎回転ブラシ(大)の中央部に、ドライバー等を差し込んで、絡まった毛を解いてください。 ◎回転ブラシの交換をお勧めします。

8. 点検整備及び保管上の注意

(1) ヒューズ

ヒューズは、表示の容量のものを使用してください。

過大容量のもの、又は、銅線、鉄線などを使用すると過負荷となり、駆動モーターの焼損の原因となります。

(2) アース

感電防止の為、アースは必ず設置してください。

(3) 灌水装置

- ① 薬剤灌水を行った時は、真水を吸い込ませ灌水ポンプの内部を良く洗浄してください。
- ② 灌水ノズルは、ノズルブラシで掃除をし、水を勢い良く出してパイプ内を綺麗にしてから、ゴム栓をしてください。
- ③ 灌水ポンプ、配管部は冬季の凍結から守る為使用後は必ず**水抜き**をしてください。水抜きが不完全ですと、来期ご使用時にサビ等で目詰まりの原因になります。

(4) 洗浄

- ① 機械を洗浄する場合は、駆動モーター、灌水ポンプ、操作盤、放水は避けて、布切れ等でふき取るようにしてください。
- ② 床土ポンプ・播種覆土の各フレームカバーを外し、フレーム内の泥土を排除してください。

(5) 残留種粃

播種作業終了後は、ホッパー内種粃が全部無くなるまで播種ローラーを回し、**種子がロールガイド内に残らないようにしてください**（ロールガイドが破損する恐れがあります。）

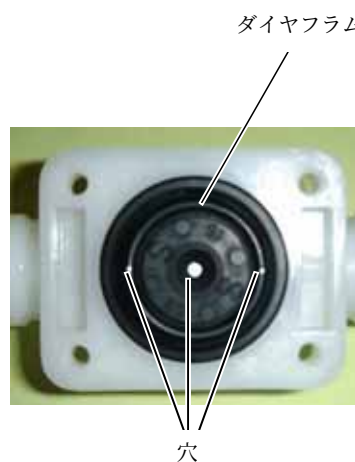
(6) 注油

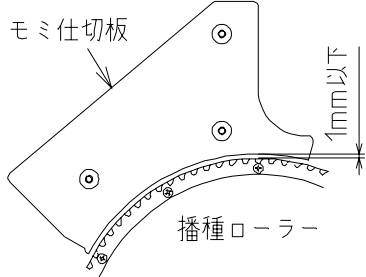
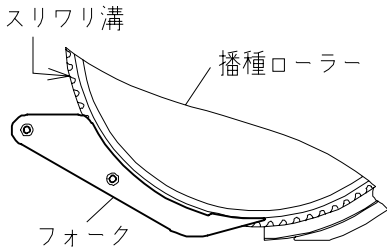
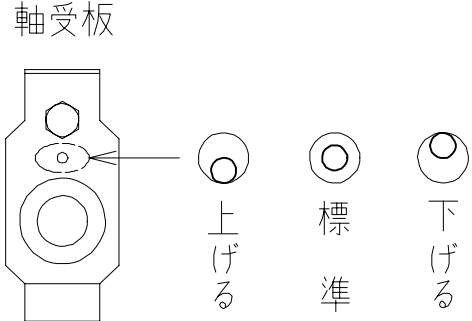
洗浄後、良く乾かしてから、各軸受及びローラーチェンに必ず注油してください。

- ① 床土ポンプ・播種覆土の各フレーム内のローラーチェン。
- ② コンベアジョイントのローラーチェン。
- ③ 床土入れ・覆土の各軸受。
- ④ 播種部内のローラーチェン。
- ⑤ 各回転ブラシ装置の軸受。

9. 故障の診断と処置

現象	原因	処置
モーターが動かない。	(1)電源コードの入れ忘れ。 (2)メインスイッチが「ON」になっていない。 (3)センサコードの接続が適切でない。	・AC100V に接続する。 ・スイッチを「ON」にする。 ・取説9頁6.4センサコードの接続参照。
灌水の水が出ない。又は、出が悪い。	メイン、灌水、ポンプの各スイッチが「ON」になっていない。	メインスイッチを「ON」にしてからポンプ、灌水スイッチを「ON」にする。
	ポンプの電源が入っていない。	ポンプの電源コードを制御盤に接続する。
	灌水ノズルが詰まっている。	同梱のノズルブラシで掃除をする。 灌水ノズルの穴を針などで掃除をする。
	ウォーターバルブの目詰まり。 ① ダイヤフラムの目詰まり	① ウォーターバルブを分解し、ダイヤフラムの3つの穴を清掃する。



現象	原因	処置
播種ローラーがスムーズに回らない。	モミ仕切板（左右）が、播種ローラーに接触している。又、スキマが大きい為種もみが挟まってしまう。 （注） そのままの状態で使用すると播種ローラーが磨耗する。	サイドカバーを外しサイドフレームの覗き穴からスキマを確認しながら調整する。 尚、スキマは1mm以下になるように調整してください。 
	フォークと播種ローラーのスリ割り溝部に、種モミのカス等が溜まり回転が重くなる。	フォークを取り外し、フォークに付着しているカス、ゴミ等を取り除く。播種ローラーのスリ割り部をカッターの刃等で、カス、ゴミ等を除去する。 
播種ムラになる。	種もみの水切りが不十分な為、播種ローラーの溝から落ちないで共回りしてしまう。	水分を十分に切る。 脱水機を利用する場合は、最低3分は運転してください。
	芽の出し過ぎにより、播種ローラーの溝に種もみが入らない。	回転ブラシ（大）を上げる。 （注） 最大0.5mmまでです。それ以上は上げないでください。 

SUZUTEC

うすまきミニ播種プラント

THK-6017K

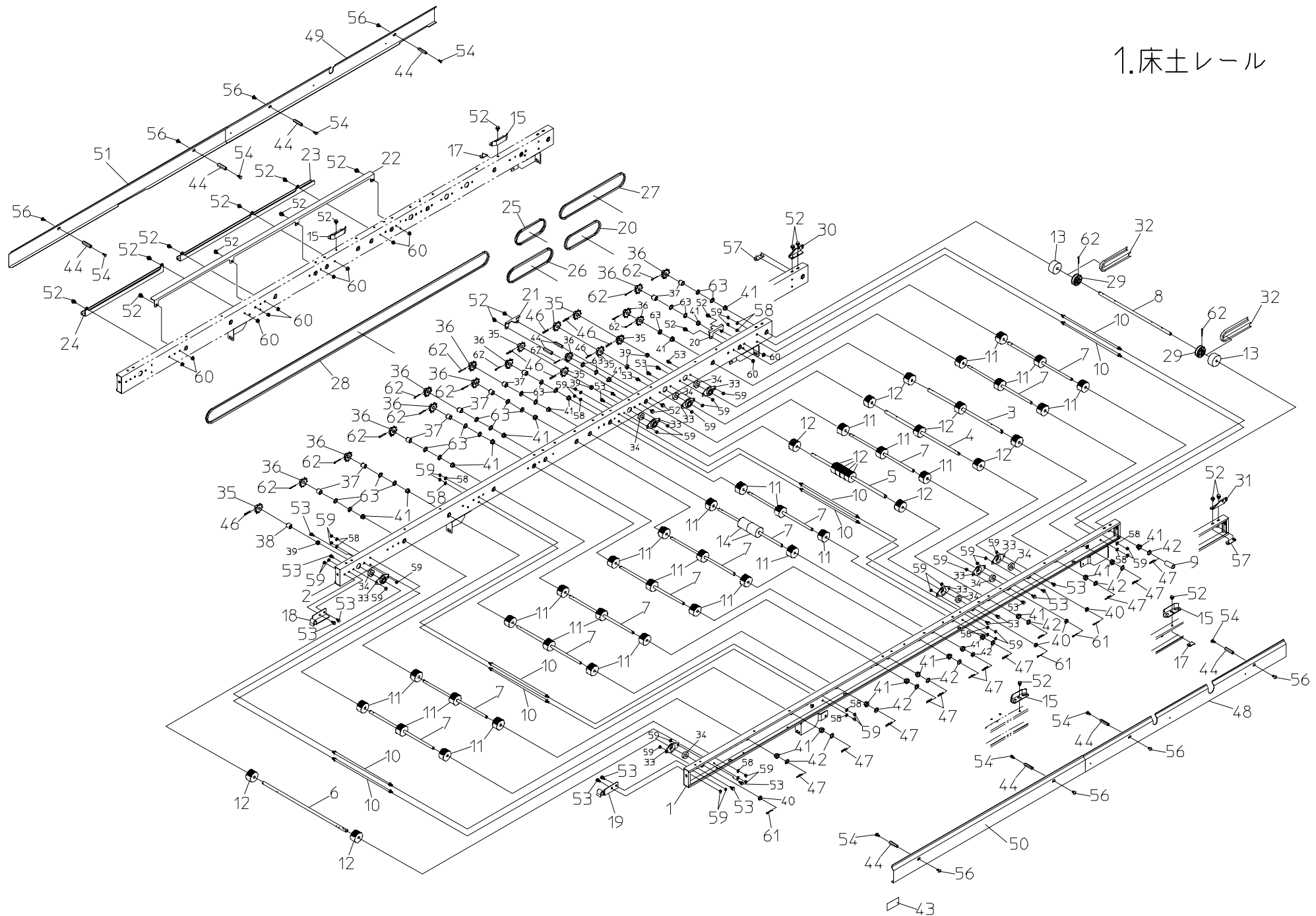
パーツリスト

制定:2007年3月

パーツリスト目次

- | | |
|----------------|---------------|
| 1 床土レール | 19 ロールガイド |
| 2 播種・覆土レール | 20 フォーク |
| 3 駆動補助レール | 21 トウメイカバー |
| 4 Aセンサ | 22 テンション(A) |
| 5 連結部 | 23 テンション(B) |
| 6 二段式脚(B) | 24 テンション(C) |
| 7 キャスター(CR-20) | 25 スタンド |
| 8 床土ホッパー | 26 サイドカバー(左) |
| 9 回転ブラシ(LG50) | 27 サイドカバー(右) |
| 10 スミ取装置(前) | 28 箱ガイド |
| 11 床土受け | 29 モミ受け |
| 12 ポンプ配管 | 30 モミ落とし回転ブラシ |
| 13 灌水装置(前) | 31 灌水装置(ムラ直し) |
| 14 水受け | 32 覆土ホッパー |
| 15 駆動部 | 33 土受け |
| 16 播種部 | 34 回転ブラシ(R50) |
| 17 播種駆動 | 35 延長レール |
| 18 播種ホッパー | 36 その他・付属品 |

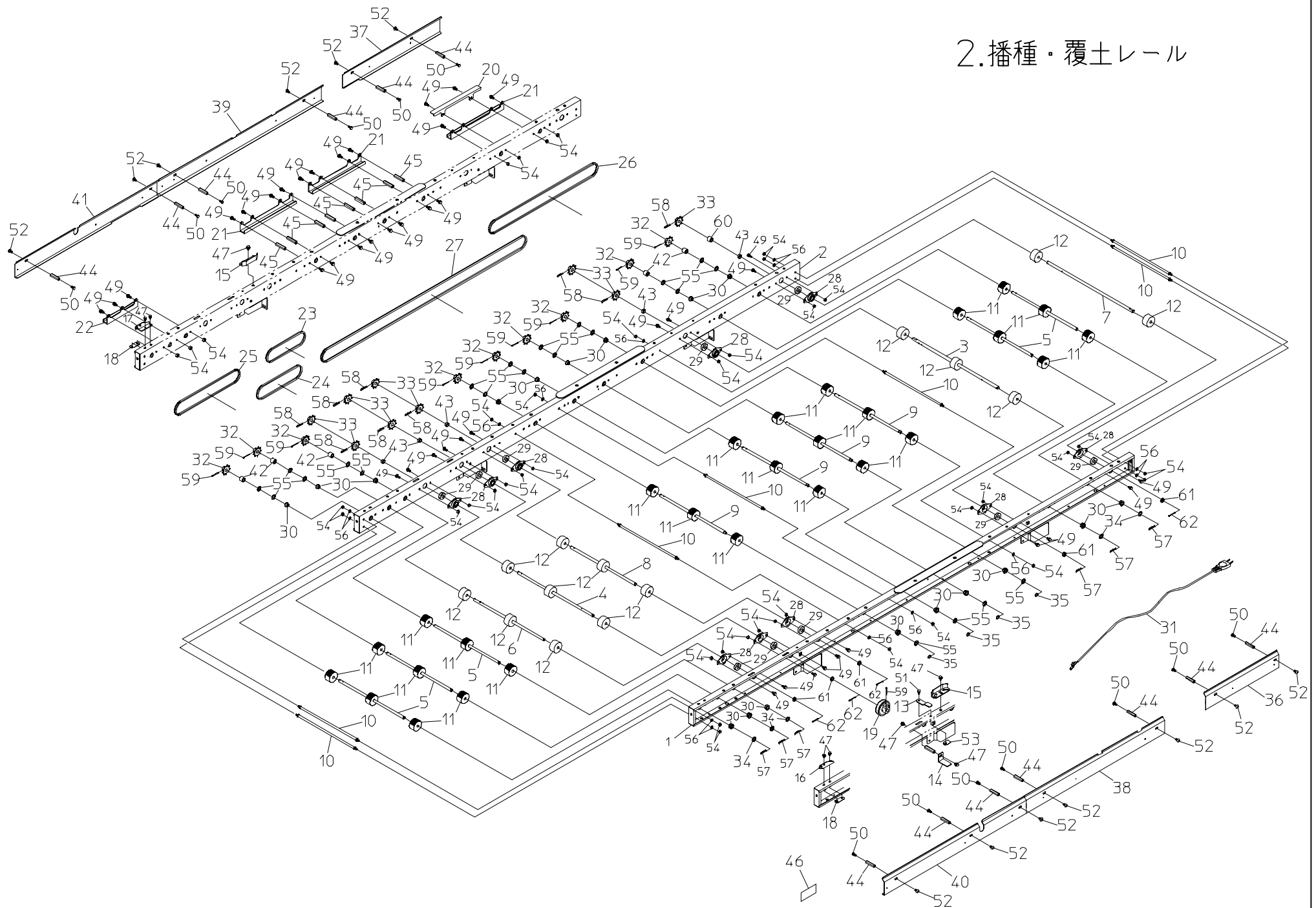
1.床土レール



図N°	コード	名 称	個 数	備 考
1	20063-11070	床土レール完結(L)	1	
2	20063-11080	床土レール完結(R)	1	
3	20060-41070	ホッパー駆動シャフト	1	
4	20045-41270	シャフト(回転ブラシ)	1	
5	20060-41440	ブラシ駆動シャフト	1	
6	20045-41010	連結シャフト	1	
7	20035-41220	シャフト(B)	11	
8	20050-41870	連結シャフト(B)	1	
9	20035-41080	シャフトカバー	1	
10	20000-42590	レールストッパーボルト	8	
11	20208- 409	搬送ゴムローラー	32	軸10用
12	20208-41241	搬送ゴムローラー(B)	14	軸12用
13	20034-41040	ゴムローラー	2	外φ48
14	20048-42080	ゴムローラー(S)	2	L=50
15	20030-41119	ガイド板	6	
16	03003-41032	ローラーチェーン	1	#410 32L
17	20033-41020	マワリ止メナット(M6)	4	
18	20063-31190	連結金具(S)(左)	1	
19	20063-31200	連結金具(S)(右)	1	
20	20062-41010	チェーンガイド(A)	1	
21	20060-41350	チェーンガイド(D)	1	
22	20063-31690	チェーンガイド(TA)	1	
23	20063-31700	チェーンガイド(TB)	1	
24	20063-31710	チェーンガイド(TC)	1	
25	03003-41026	ローラーチェーン	1	#410 26L
26	03003-41040	ローラーチェーン	1	#410 40L
27	03003-41056	ローラーチェーン	1	#410 56L
28	03003-41250	ローラーチェーン	1	#410 250L
29	20000-41130	φ46Vプーリ	2	PA6 黒色
30	20041-41162	折タタミ金具(A)	2	
31	20041-41172	折タタミ金具(B)	2	
32	03510-00073	Vベルト	2	M73
33	20000-42120	ベアリングケース(C)	8	
34	02202-06001	ボールベアリング	8	6001UU
35	20000-41150	スプロケット(8T)	7	
36	20000-41140	スプロケット(8T)	11	
37	20035-41100	カラー	10	
38	20063-41180	カラー	1	
39	20000-41240	カラー(A)	5	L=6
40	20038-41250	カラー(B)	4	L=3
41	20208-41303	オイルレス軸受	24	15×10
42	20208-42393	スペーサー	12	
43	20000-41350	注油マーク	1	
44	20035-41170	支柱(B)	8	L=37
45	20060-41180	支柱(20)	2	

[illegible]

2. 播種・覆土ルール

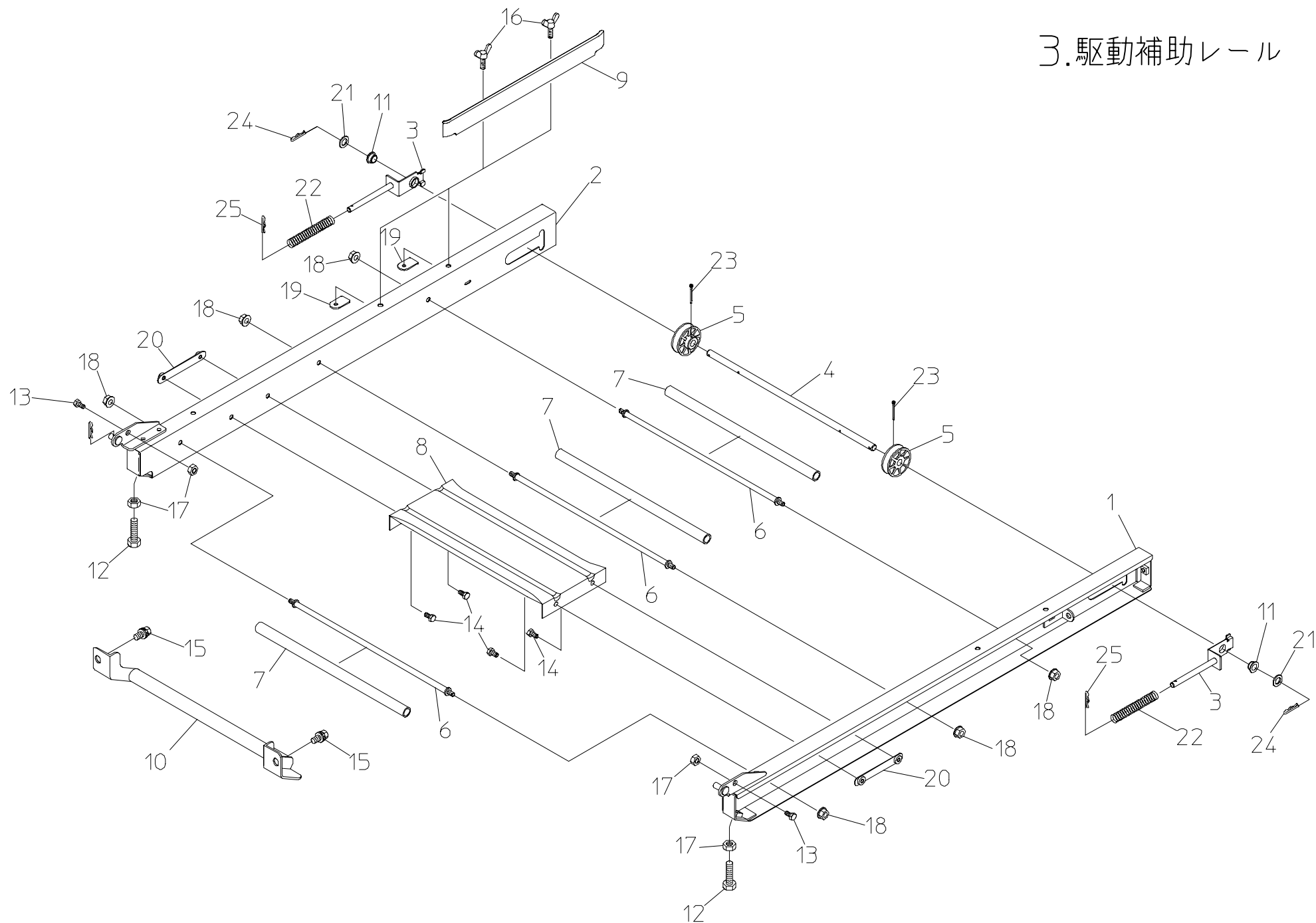


2.播種・覆土ルール

図№	コード	名 称	個 数	備 考
1	20063-11091	播種・覆土レール完結(L)	1	
2	20063-11101	播種・覆土レール完結(R)	1	
3	20045-41080	主駆動シャフト	1	
4	20039-41150	副駆動シャフト	1	
5	20035-41220	シャフト(B)	5	
6	20045-41270	シャフト回転ブラシ	1	
7	20045-41010	連結シャフト	1	
8	20059-41060	シャフト(C)	1	
9	20063-42210	シャフト(B-C)	4	
10	20000-42590	レールストッパーボルト	7	
11	20208- 409	搬送ゴムローラー	27	軸10用
12	20208-41241	搬送ゴムローラー(B)	14	軸12用
13	20033-41360	ベルト押工板	1	
14	20045-41300	ベルト押工板(下)B	1	
15	20030-41119	ガイド板	2	
16	20041-41162	折タタミ金具(A)	1	
17	20041-41172	折タタミ金具(B)	1	
18	20050-41020	オビナット	2	
19	20000-31060	φ75プーリー	1	
20	20063-31720	チェーンガイド(HA)	1	
21	20069-31110	ローラーチェーンガイド(S1)	3	
22	20069-31220	ローラーチェーンガイド(U2)	1	
23	03003-41032	ローラーチェーン	1	#410 32L
24	03003-41040	ローラーチェーン	1	#410 40L
25	03003-41056	ローラーチェーン	1	#410 56L
26	03003-41092	ローラーチェーン	1	#410 92L
27	03003-41180	ローラーチェーン	1	#410 180L
28	20000-42120	ベアリングケース(C)	9	
29	02202-06001	ボールベアリング	9	6001UU
30	20208-41303	オイルレス軸受	18	15×10
31	00980-41500	センサコード	1	
32	20000-41140	スプロケット(8T)	9	
33	20000-41150	スプロケット(8T)	9	
34	20208-42303	スペーサー	5	
35	02100-01210	C型止メ輪	4	軸φ10用
36	20063-31770	レールカバー・播種・覆土(LA)	1	
37	20063-31780	レールカバー・播種・覆土(RA)	1	
38	20063-31791	レールカバー・播種・覆土(LB)	1	
39	20063-31800	レールカバー・播種・覆土(RB)	1	
40	20063-31810	レールカバー・播種・覆土(LC)	1	
41	20063-31820	レールカバー・播種・覆土(RC)	1	
42	20035-41100	カラー	6	L=15
43	20038-41240	カラー(A)	5	L=6
44	20035-41170	支柱(B)	13	L=32
45	20069-41030	支柱(L型チェーンガイド)	8	

[illegible]

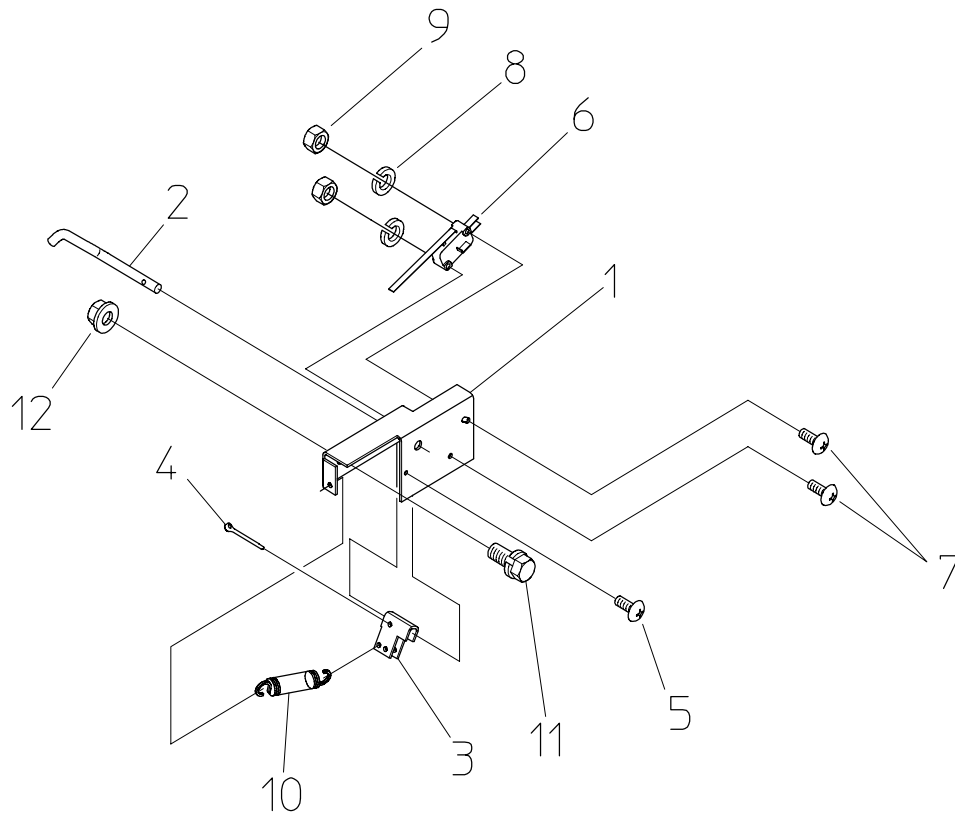
3. 駆動補助レール



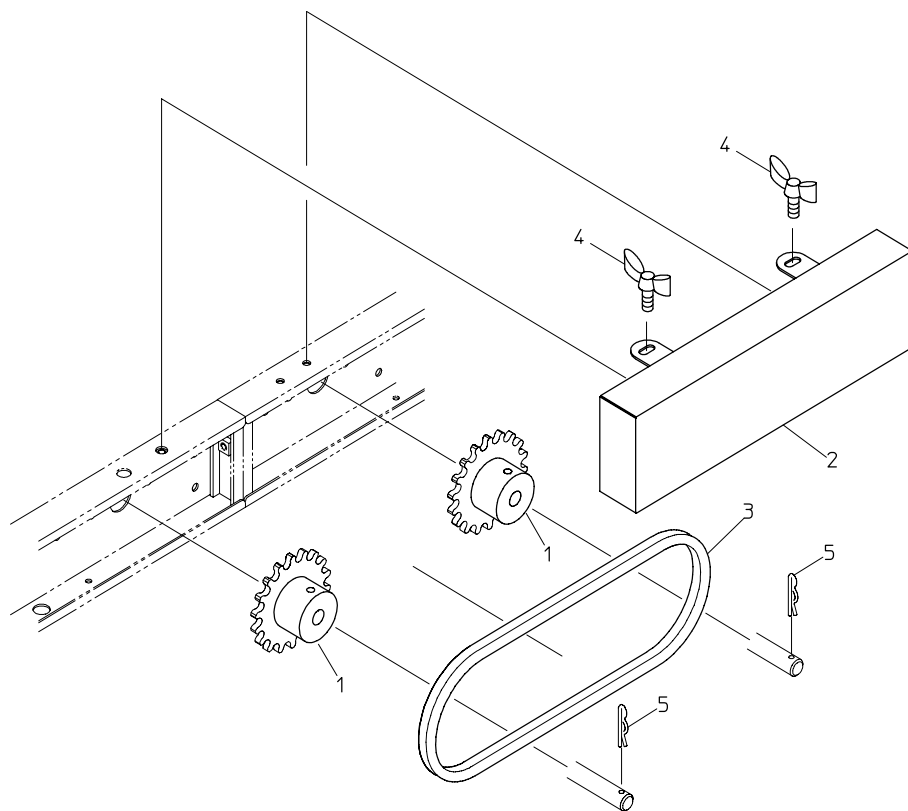
3. 駆動補助ルール

[illegible]

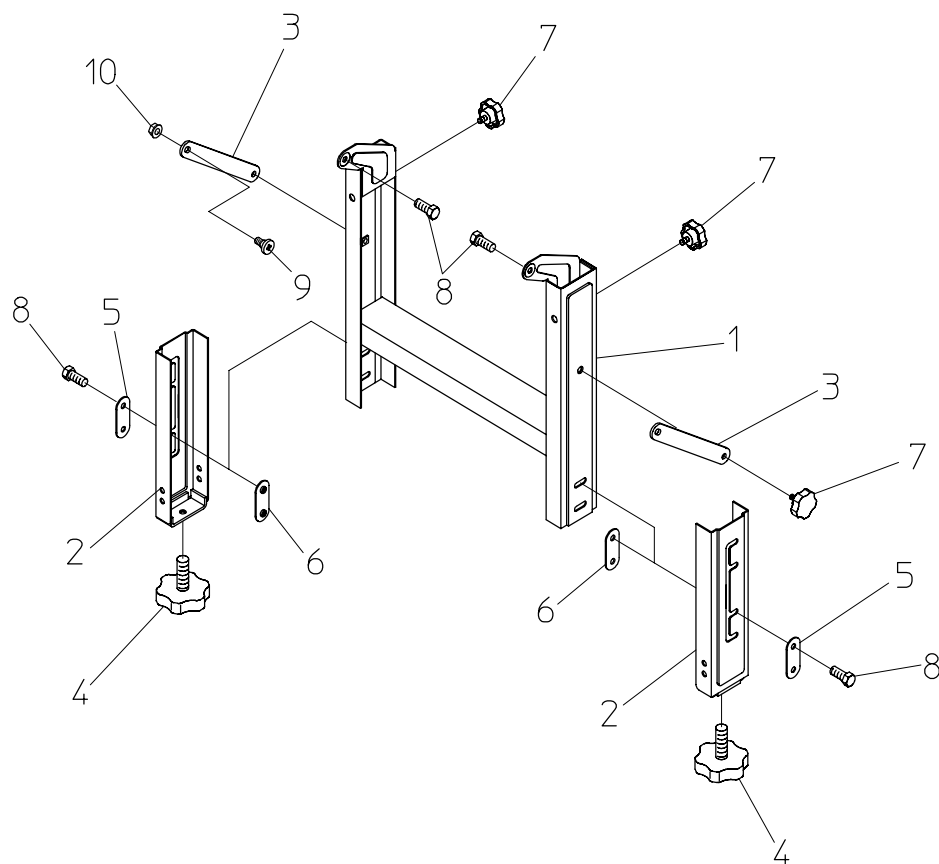
4.A センサ

[illegible]

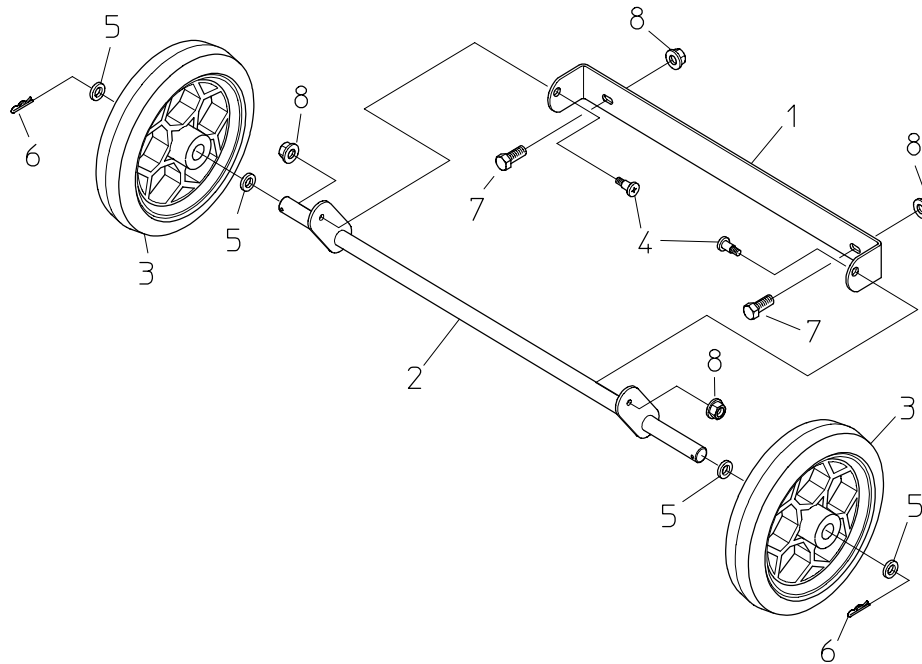
5.連結部

[illegible]

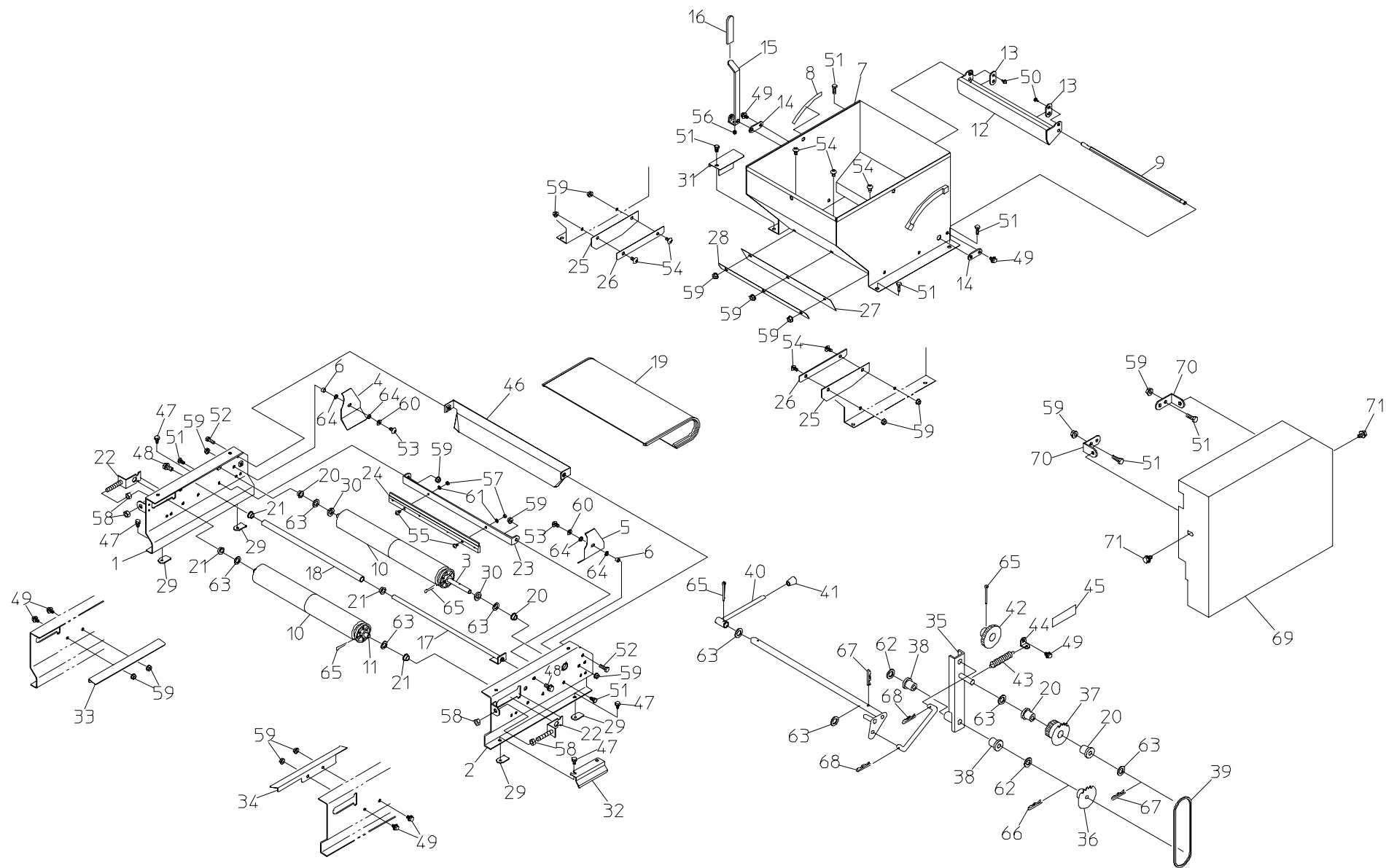
6.二段式脚(B)

[illegible]

7. キャスター(CR-20)

[illegible]

8.床土ホッパー

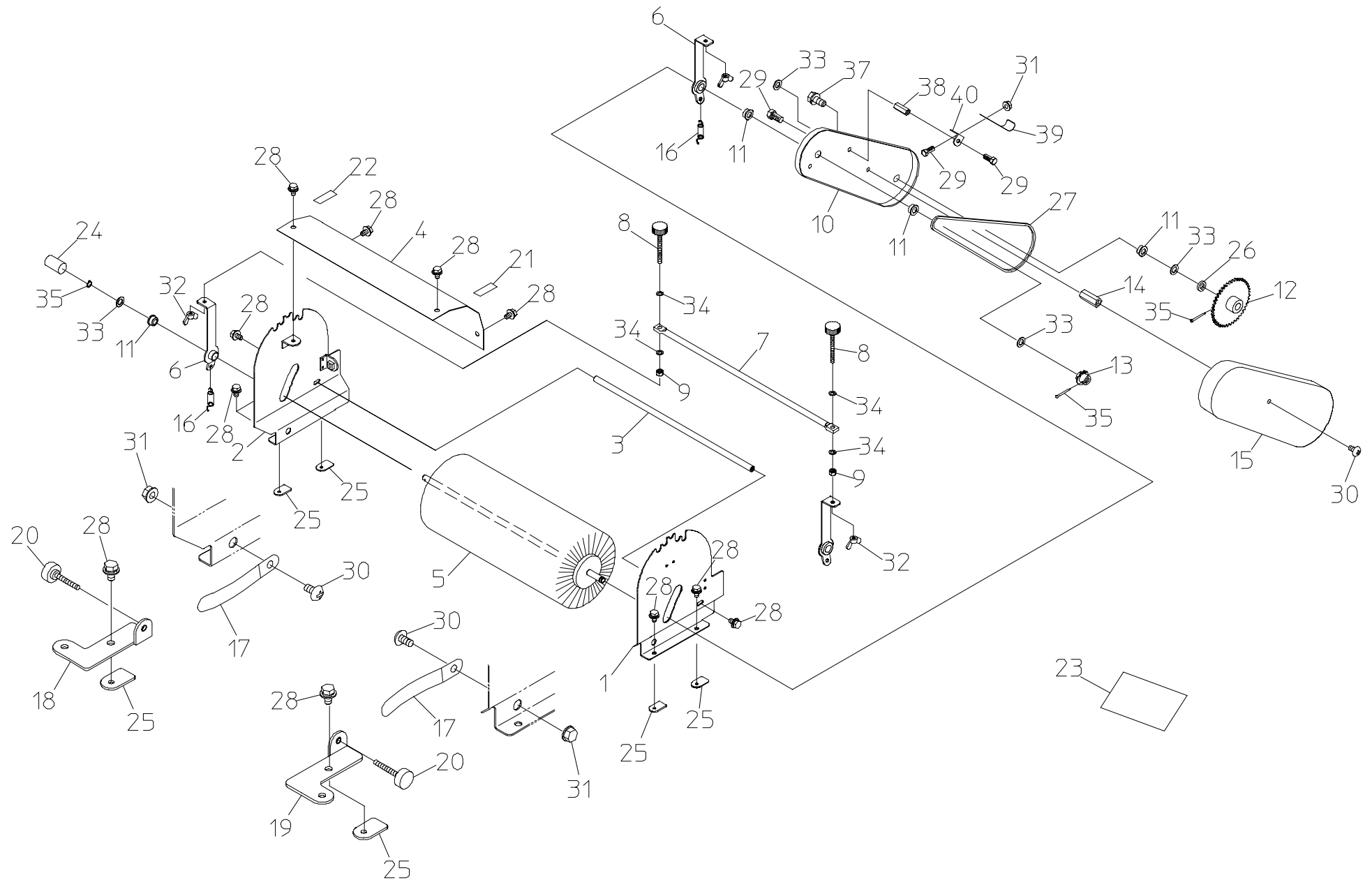


8.床土ホッパー

図№	コード	名 称	個 数	備 考
1	20060-21130	サイドスタンド(L)	1	
2	20060-21140	サイドスタンド(R)	1	
3	20060-41090	ローラー駆動シャフト	1	
4	20060-41141	土ガイド板(右)	1	
5	20060-41151	土ガイド板(左)	1	
6	20060-41500	カラー	2	L=9
7	20060-21101	床土ホッパー完結	1	
8	20060-41290	目盛マーク(B)	1	
9	20060-41300	シャッター軸(B)	1	
10	20048-21120	ベルトローラー	2	
11	20048-41630	従動シャフト	1	
12	20048-31480	シャッター	1	
13	20048-41830	シャッタープレート	2	
14	20048-41800	シャッター軸板	2	
15	20048-41810	レバー	1	
16	20048-41820	レバーキャップ	1	
17	20045-41410	連結パイプ(B)	1	
18	20133-41020	ローラー	1	13×333
19	20126-21050	コンベアベルト	1	
20	20208-41303	オイルレス軸受	4	10×15
21	20005- 411	オイルレスベアリング	4	10×13
22	20013-41109	ベルト張り金具	2	
23	20133-31030	ブラシ取付金具	1	
24	20013-34204	ハケ完結	1	
25	20133-41030	ゴムタレ(側板)	2	
26	20133-41040	ゴム押エ	2	
27	20133-41070	ゴムタレ(ウシロ)	1	
28	20126-41170	ゴム押エ(ウシロ)	1	
29	20033-41020	マワリ止メナット(M6)	4	
30	20208-42303	スペーサー	2	
31	20148-41990	カバー(コンベアー)	1	
32	20048-31310	切り欠きカバー	1	
33	20060-41481	アンダーカバー(L)	1	
34	20060-41491	アンダーカバー(R)	1	
35	20060-31060	シフター	1	
36	20000-41220	スプロケット(12T)	1	φ12用
37	20048-41150	中間ギヤー	1	
38	20021-41117	オイルレス軸受(B)	2	12×15
39	03003-41033	ローラーチェーン	1	#410 33L
40	20060-31070	レバー	1	
41	20030-44123	ニギリ	1	
42	20060-41120	平歯車(32)	1	歯数32
43	00930-40022	引張バネ	1	
44	20041-41320	バネカケ	1	
45	20038-41210	クラッチ断続マーク	1	

[illegible]

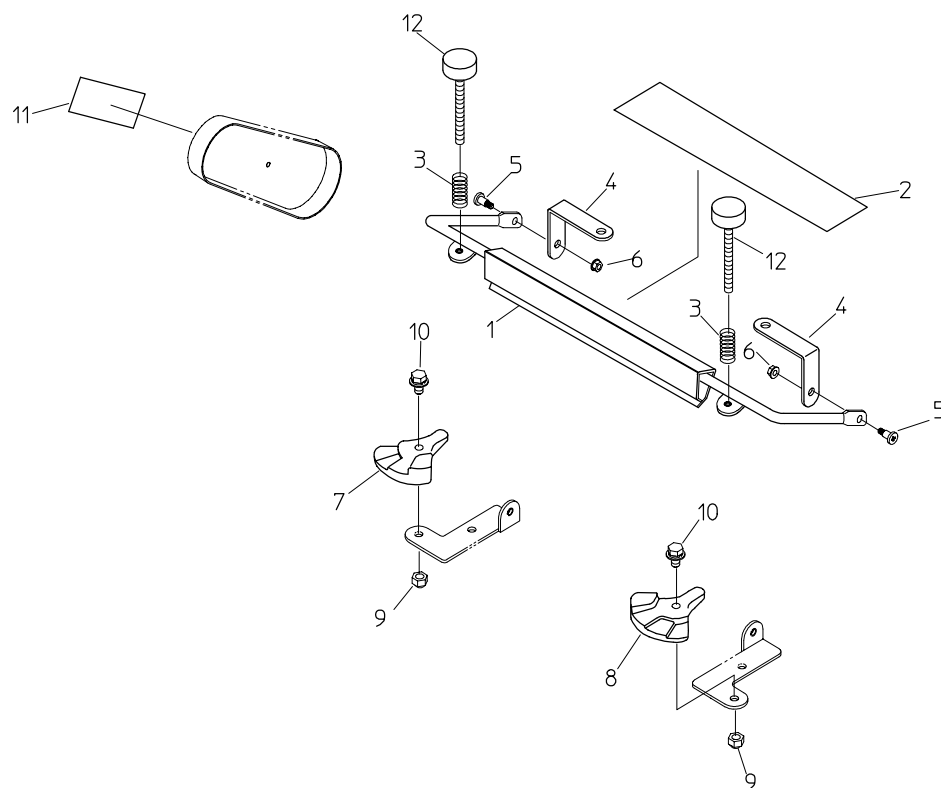
9.回転ブラシ (LG50)



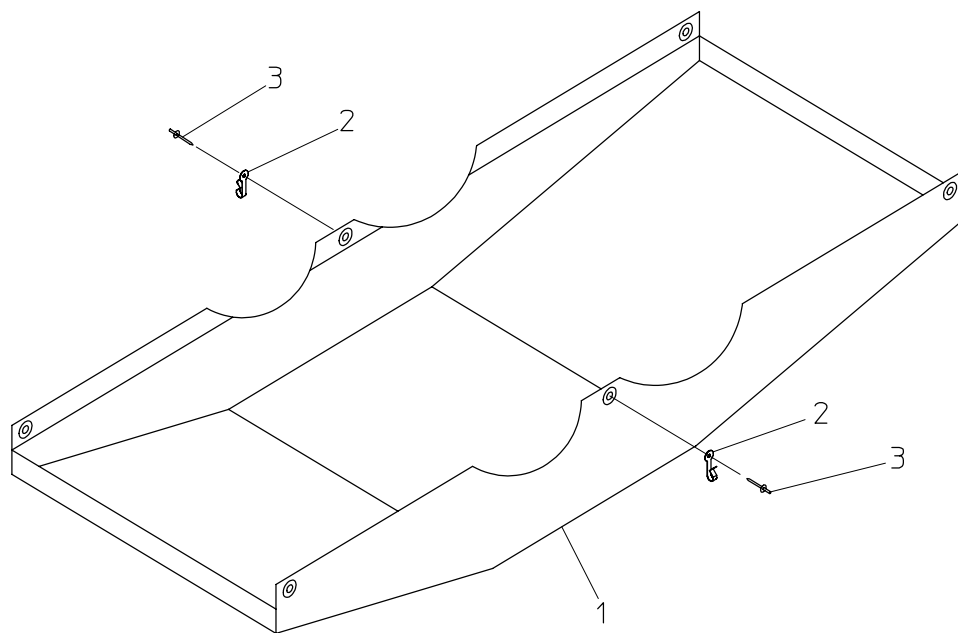
9.回転ブラシ(LG50)

図N°	コード	名 称	個 数	備 考
1	20048-31831	回転ブラシスタンド(L)	1	
2	20048-31841	回転ブラシスタンド(R)	1	
3	20048-42200	ストッパーシャフト(N)	1	
4	20048-42310	回転ブラシカバー	1	
5	20048-31820	回転ブラシ(140)	1	
6	20048-42331	ブラシロッド(駆動側)	2	
7	20048-42320	調節バー	1	
8	20050-41320	調節ネジ	2	M6×60
9	20133-41220	ロックナット	2	M6
10	20048-31620	ブラシアーム(R)	1	
11	20000-41320	オイルレスベアリング	4	
12	20035-41020	スプロケット(42T)	1	軸φ10
13	20112-44115	スプロケット(19T)		
14	20035-41160	支柱(A)	1	L=30
15	20035-31111	チェンカバー	1	色:Sグリーン
16	20050-41450	引張バネ	2	
17	20048-42431	箱ガイド	2	
18	29224-41331	ガイドスタンド(左)	1	
19	29224-41341	ガイドスタンド(右)	1	
20	20133-41170	調節ネジ	2	M6×40
21	20048-42350	カキトリマーク(L)	1	白塩ビ
22	20048-42360	カキトリマーク(R)	1	白塩ビ
23	20060-31241	回転ブラシ調節マーク	1	白塩ビ
24	20048-42420	シャフトカバー(20)	1	
25	20033-41020	マワリ止めナット(M6)	6	
26	20208-42303	スペーサ	1	T0.8
27	03003-25106	ローラーチェーン	1	#25 106L
28	20000-41780	バネ平組込六角ボルト	12	M6×12
29	01000-00610	六角ボルト	3	M6×10
30	01114-00610	十字穴付トラス小ネジ	3	M6×10
31	01250-00606	座金付ナット	3	M6
32	01290-90600	チョウナット	2	M6
33	01420-01016	ヒラザガネ	4	M10
34	01421-00610	ヒラザガネ	4	M6
35	01500-03025	割ピン	2	3×25
36	02100-01010	C型止め輪	1	軸用10
37	20000-41730	バネ組込六角ボルト	1	M6×12
38	20060-41180	支柱(20)	1	L=20
39	20048-41130	テンションバネ	1	
40	20048-41280	テンション台	1	

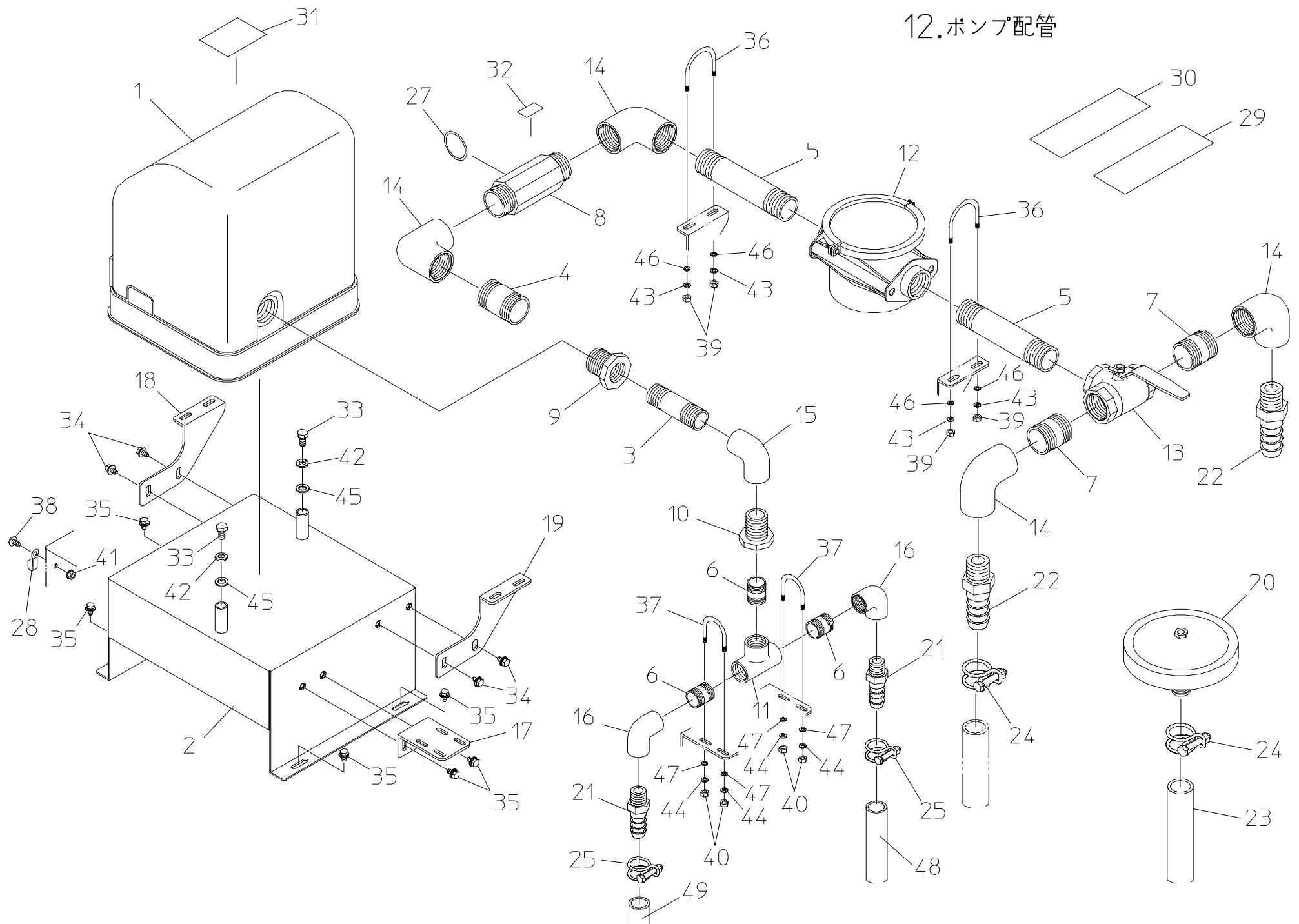
10. スミトリ装置(前)

[illegible]

11.床土受け

[illegible]

12.ポンプ配管

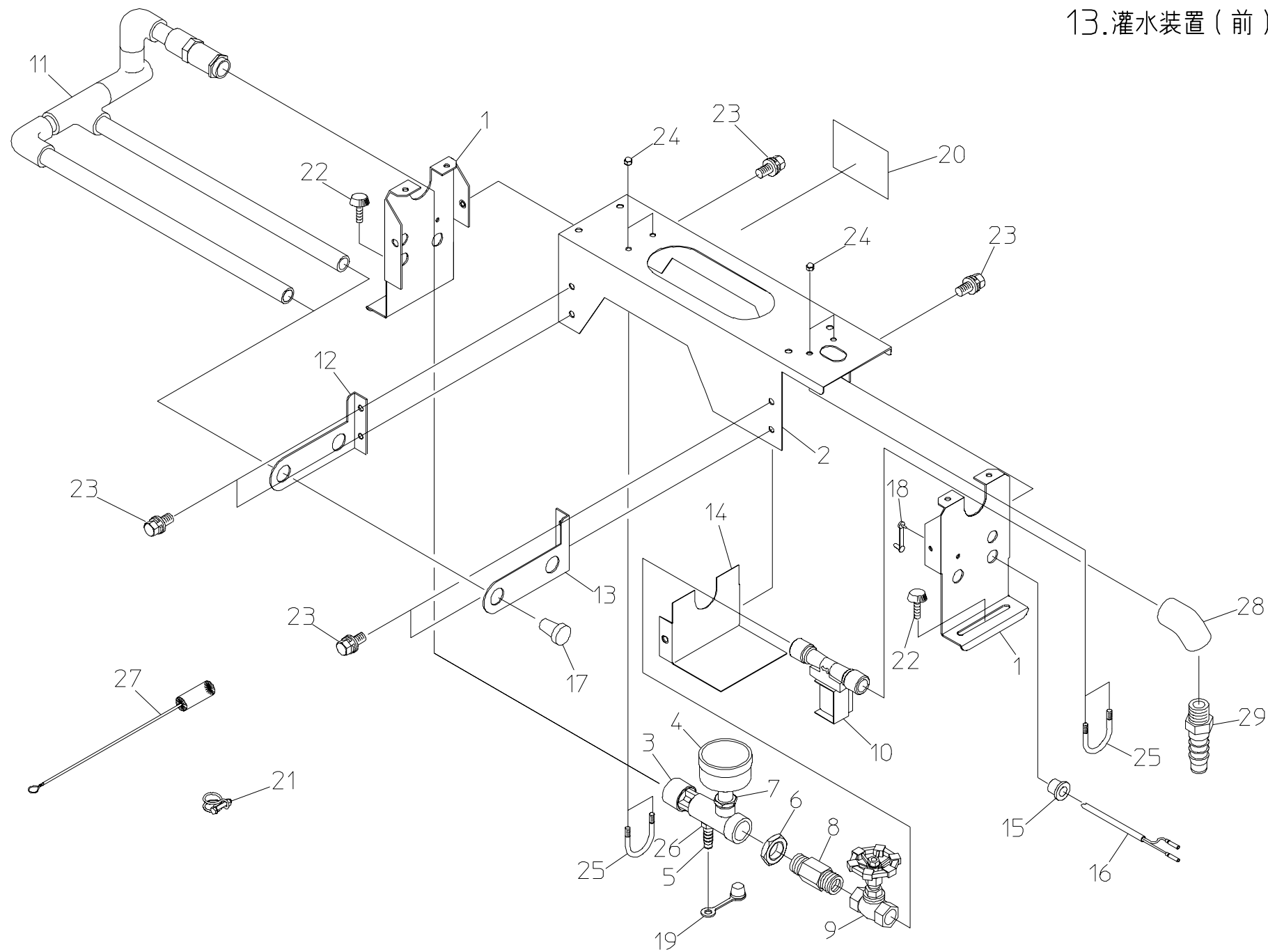


12.ポンプ配管

図№	コード	名 称	個 数	備 考
1	20063-41690	カワエース(N3-200)	1	
2	20063-21260	ポンプベース	1	
3	20226-41240G	長ニップル(3/4)	1	3/4×65
4	20226-41230E	長ニップル(1吋)	1	1吋×55
5	20226-41230F	長ニップル(1吋)	2	1吋×105
6	06260-31234	ニップル	3	1吋×42
7	06260-30142	ニップル	2	1吋
8	20226-41491	水抜きニップル(1吋)	1	1吋×100
9	06270-01034	ブッシング	1	1×3/4
10	06270-03412	ブッシング	1	3/4×1/2
11	06210-01212	チーズ	1	
12	20226-41180	S型砂こし器	1	北沢バルブTN400
13	20063-41700	3方ボールバルブ(1吋)	1	1吋
14	06200-00101	エルボ	4	1吋
15	06200-03434	エルボ	1	3/4
16	06200-01212	エルボ	2	1/2
17	20228-41180	パイプ支持金具(A)	1	
18	20228-41190	パイプ支持金具(B)	1	
19	20228-41440	パイプ支持金具(C)	1	
20	20226-41190	フランジストレーナー	1	
21	06700-01200	ホースノズル	2	1/2×42
22	06700-01000	ホースノズル	2	1吋
23	06602-025500	テトロンブレードホース	1	25×33×5m
24	06710-13500	ホースバンド	2	φ35
25	06710-12200	ホースバンド	2	φ22
26	20228-41161	プラグ	1	M10×1.25
27	04100-01024	Oリング	1	P10A
28	20022-44112	コード押エ	1	
29	20063-42060	灌水メイバン600(6017)	1	#75
30	20063-42070	灌水メイバン500(6017)	1	#75
31	20228-41450	ポンプ注意マーク	1	
32	20228-41460	水抜きマーク	2	
33	01000-01060	六角ボルト	2	M10×60
34	20000-41750	バネ平組込六角ボルト	4	M8×16
35	20000-42010	バネ平組込六角ボルト	6	M6×16
36	20226-41200	Uボルト(M6)	2	
37	20226-41210	Uボルト(M5)	2	
38	01110-00610	十字穴付ナベ小ネジ	1	M6×10
39	01200-00605	六角ナット	4	M6
40	01200-00504	六角ナット	4	M5
41	01250-00606	座金付ナット	1	M6
42	01400-01008	バネザガネ	2	M10
43	01400-00615	バネザガネ	4	M6
44	01400-00513	バネザガネ	4	M5
45	01421-01016	ヒラザガネ	2	M10

[illegible]

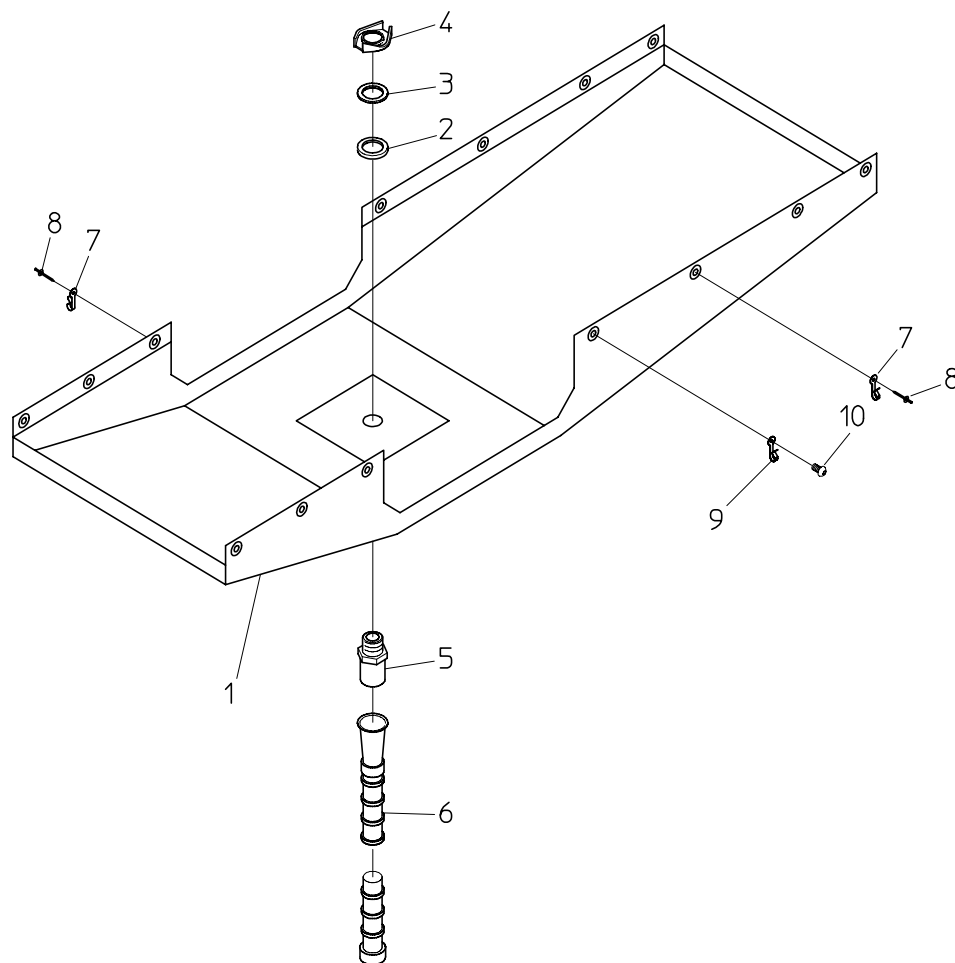
13. 灌水装置（前）



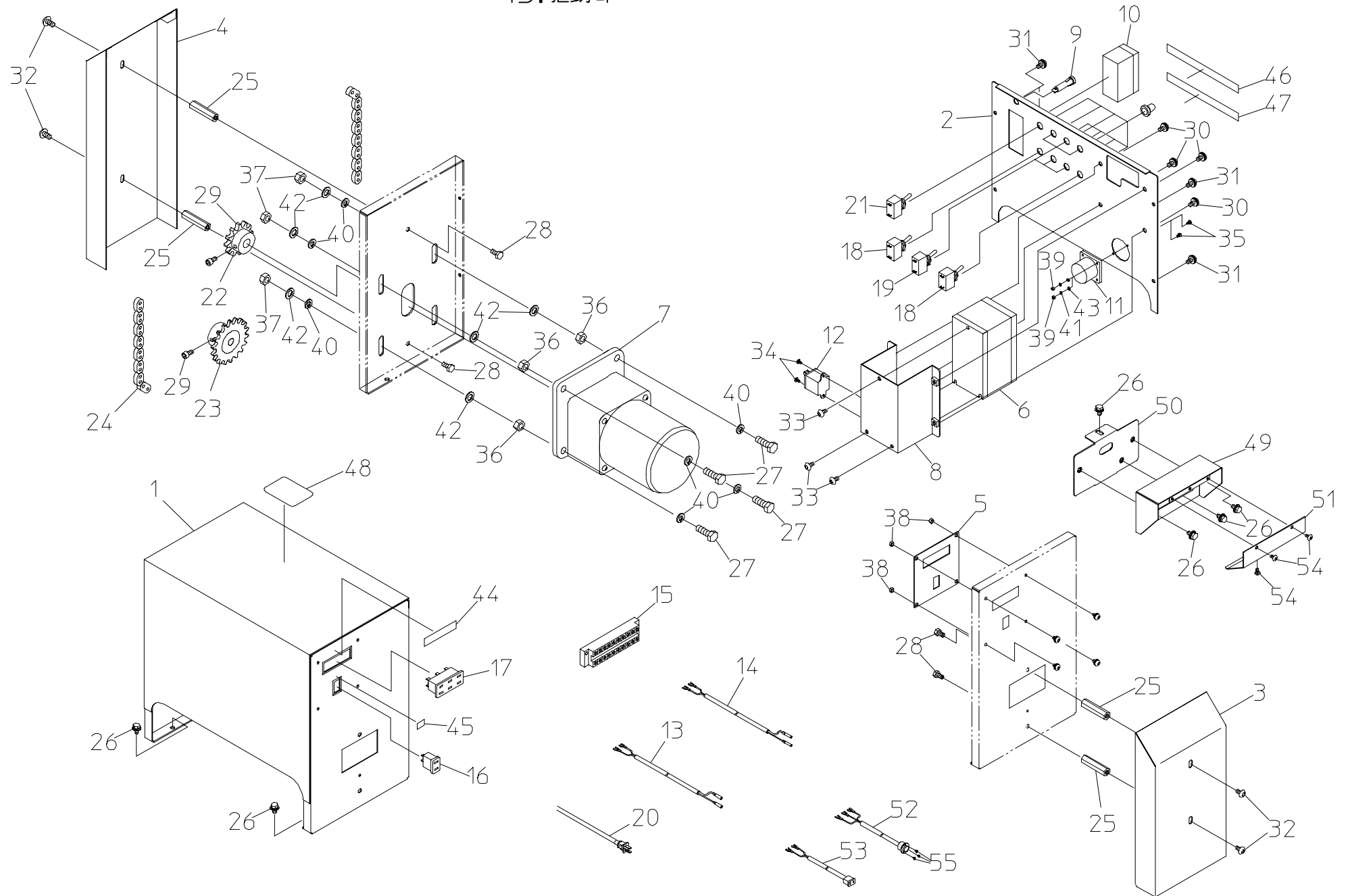
13.灌水装置(前)

[illegible]

14.水受け

[illegible]

15. 駆動部

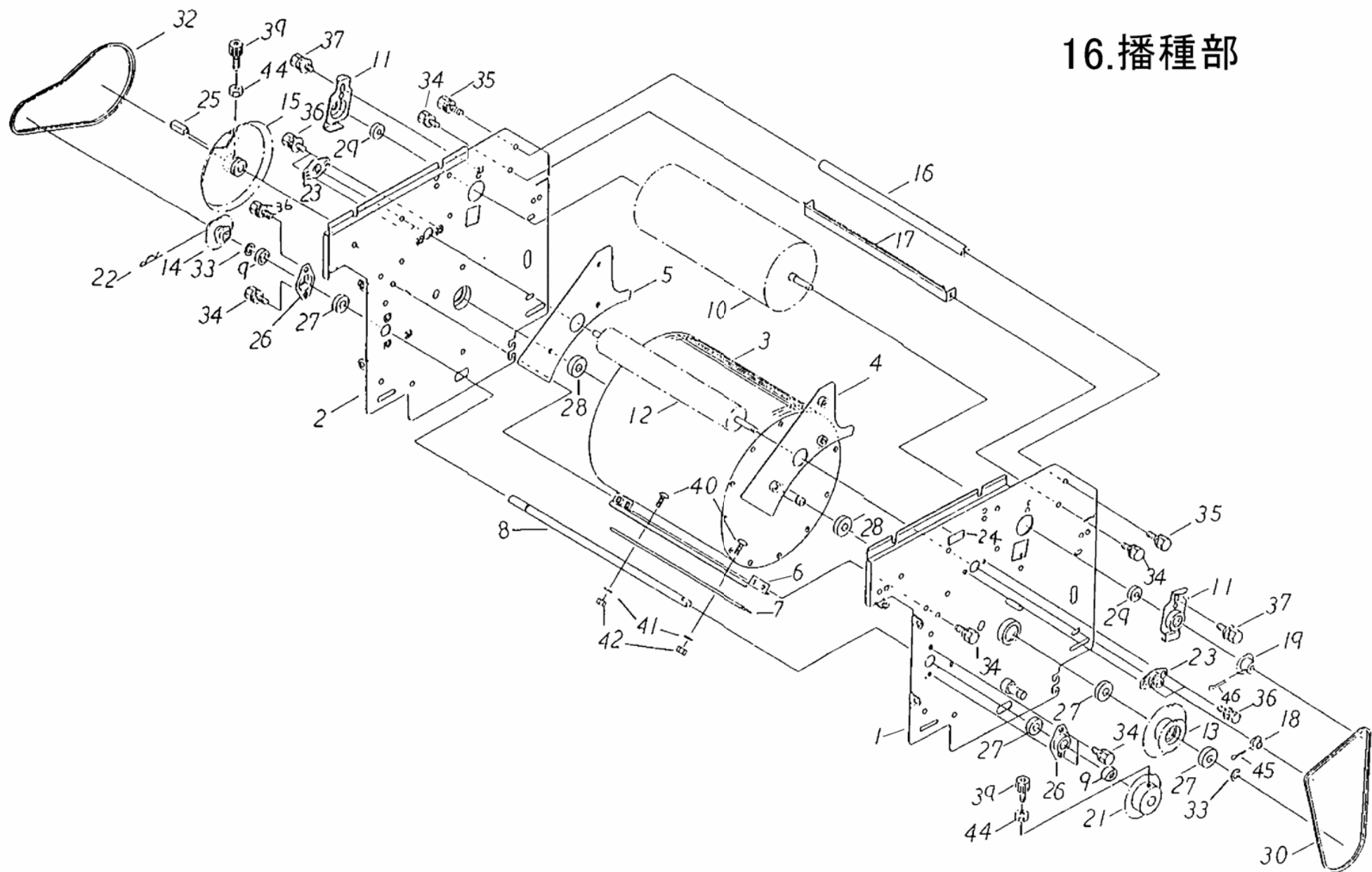


15. 駆動部

図№	コード	名 称	個 数	備 考
1	20063-21251	モーターベース完結	1	
2	20063-31670	操作パネル	1	
3	20063-31840	モーターカバー(L)	1	
4	20063-31850	モーターカバー(R)	1	
5	20063-42130	コンセント取付板	1	
6	20069-31160	インバーター	1	FR-E510W-0.1K
7	20069-31170	三相ギヤードモートル	1	CAV-19-010-40
8	20069-31180	インバーターブラケット	1	
9	00980-41360	ネオンブラケット	A1	BN-61W
10	20063-41730	漏電ブレーカー	1	BAME2203
11	20063-42160	Vメーター	1	FS-45 15V
12	20063-41740	リレー	1	LY2F-AC100
13	20063-41770	灌水ケーブル(前)	1	
14	20063-41780	灌水ケーブル(ムラ直シ)	1	
15	20063-31870	端子台	1	T1010
16	00980-31050	ACソケット	1	AC-T01FB73
17	00980-31060	ACコンセント	1	AC-T03FB03
18	00980-41840	スナップスイッチ	2	AJ49023,WD1901
19	20030-46119	スナップスイッチ	5	WD10213,WD1901
20	00980-42790	電源プラグ	1	L=5000
21	00980-42800	トグルスイッチ	5	WD1311F
22	20000-42940	スプロケット(14T)	1	軸φ12
23	20028-46114	スプロケット(15T)	1	軸φ19キー
24	03003-41040	ローラーチェーン	1	#41 40L
25	20228-41020	支柱	4	L=44
26	20000-41780	バネ平組込六角ボルト	6	M6×12
27	01000-01040	六角ボルト	4	M10×40
28	01000-00612	六角ボルト	4	M6×12
29	01010-10612	六角穴付ボルト	2	M6×12
30	20000-42330	バネ平座金組込ナベ小ネジ	4	M6×12
31	20000-42380	バネ平座金組込ナベ小ネジ	4	M5×10
32	01114-00610	十字穴付トラス小ネジ	4	M6×10
33	01113-00412	十字穴付ナベタッピンネジ	3	M4×12
34	01113-00312	十字穴付ナベタッピンネジ	2	M3×12
35	01110-00310	十字穴付ナベ小ネジ	2	M3×10
36	01200-01006	六角ナット(3種)	4	M10
37	01200-01008	六角ナット	4	M10
38	01200-00508	六角ナット	4	M5
39	01200-00303	六角ナット	2	M3
40	01400-01025	バネザガネ	8	M10
41	01400-00307	バネザガネ	2	M3
42	01420-01016	ヒラザガネ	8	M10
43	01421-00305	ヒラザガネ	2	M3
44	20063-41750	接続マーク	1	#75
45	20063-41760	ポンプマーク	1	#75

[illegible]

16.播種部

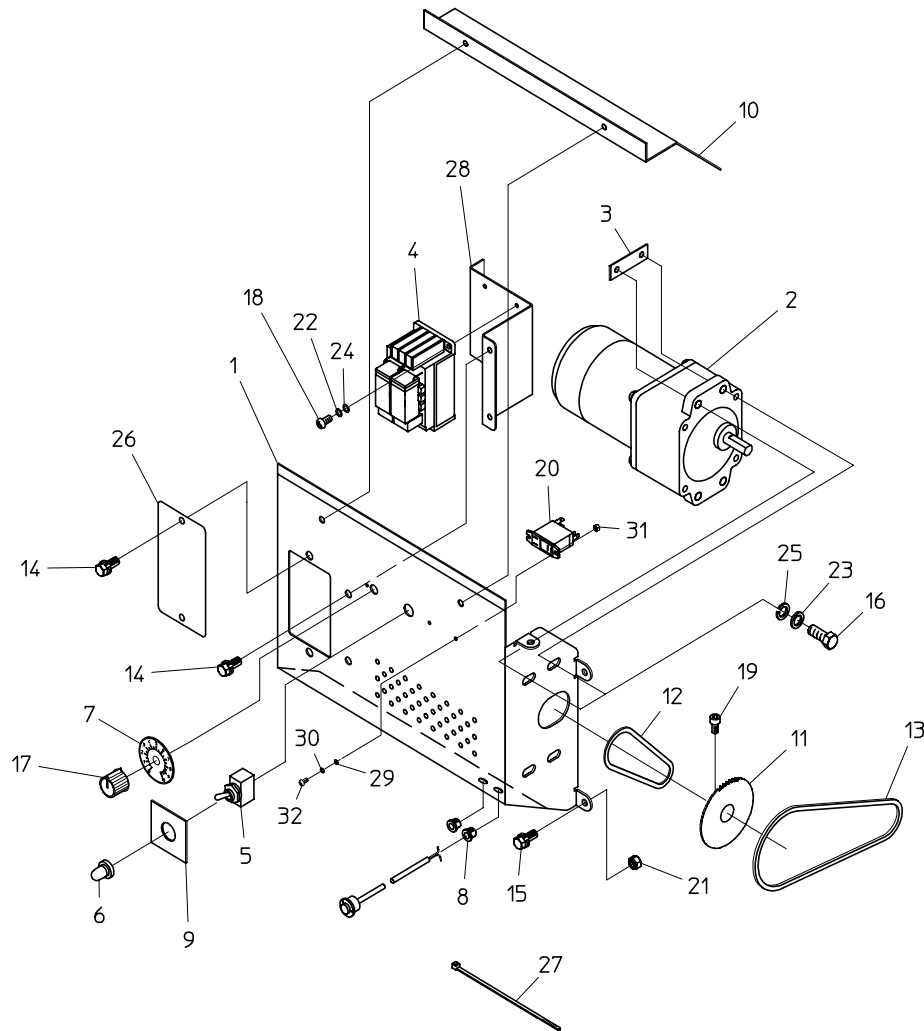


16.播種部

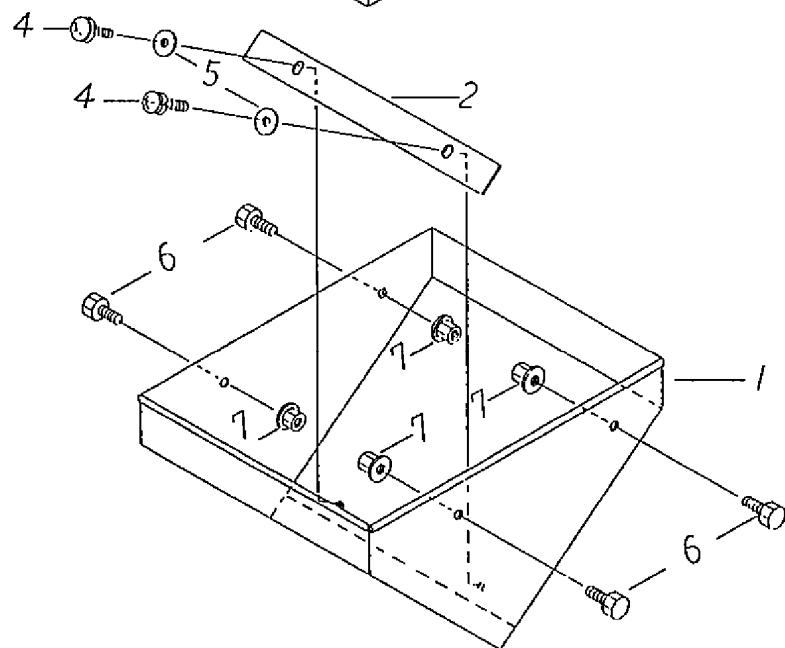
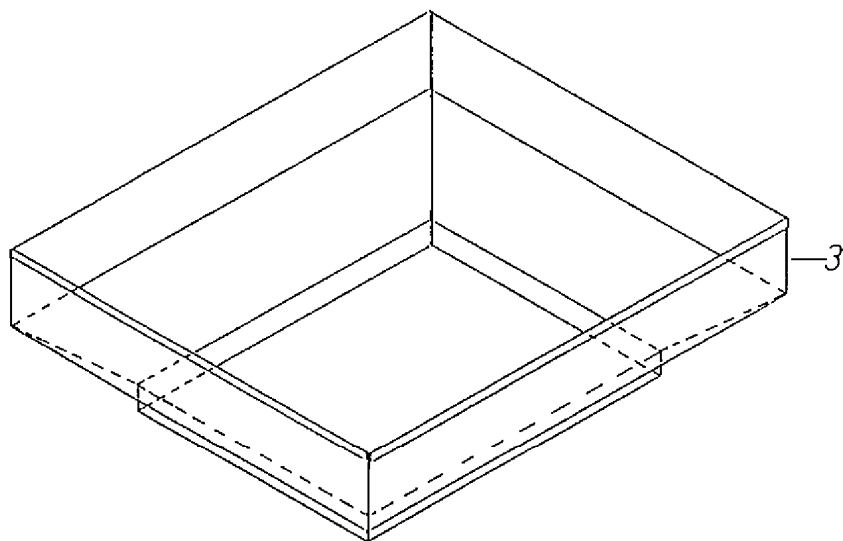
図№	コード	名 称	個 数	備 考
1	20229-21111	サイドスタンド(左)	1	
2	20229-21121	サイドスタンド(右)	1	
3	20229-21080	ハシュローラー	1	
4	20229-31140	モミ仕切板(左)	1	
5	20229-31150	モミ仕切板(右)	1	
6	20229-31160	ウシロイタ	1	
7	20229-31170	ハケ完結	1	
8	20229-41241	駆動シャフト	1	
9	20229-41411	スパーサー	1	
10	20229-31190	回転ブラシ(大)	1	
11	20229-31180	軸受板	2	
12	20229-31200	回転ブラシ(小)	1	
13	20229-41451	遊動スプロケット	1	48T-28T
14	20229-41461	ダブルスプロケット(W)	1	12T-19T
15	20229-41270	ダブルスプロケット(Z)	1	32T-37T
16	20048-41070	ストッパーパイプ	1	L=328
17	20048-41100	スクレッパー	1	
18	20035-41010	スプロケット(11T)	1	#25
19	20000-41970	スプロケット(17T)	1	#25
20				
21	20000-42080	スプロケット(18T)	1	#410
22	20000-41530	Rピン	1	
23	20000-41870	ベアリングユニット	2	
24	20112-49122	機番マーク	1	
25	20101-44302	キー	1	
26	20134-41110	ベアリングケース(A)	2	
27	02202-06002	ボールベアリング	4	6002UU
28	02202-06003	ボールベアリング	2	6003UU
29	02202-06000	ボールベアリング	2	6000UU
30	03003-25112	ローラーチェーン	1	#25 112L
31				
32	03003-41056	ローラーチェーン	1	#410 56L
33	02100-01510	C型止メ輪	2	
34	20000-41730	バネ組込六角ボルト	10	M6×12
35	20000-41760	バネ組込六角ボルト	2	M8×14
36	20000-42010	バネ平組込六角ボルト	10	M6×16
37	20000-41750	バネ組込六角ボルト	2	M8×16
38				
39	01010-10616	六角穴付ボルト	2	M6×16
40	01114-00414	十字穴付トラス小ネジ	2	M4×14
41	01400-00410	バネザガネ	2	M4
42	02100-00403	六角ナット	2	M4
43				
44	01200-00604	六角ナット(3種)	2	M6
45	01500-03020	割ピン	2	φ3×20

[illegible]

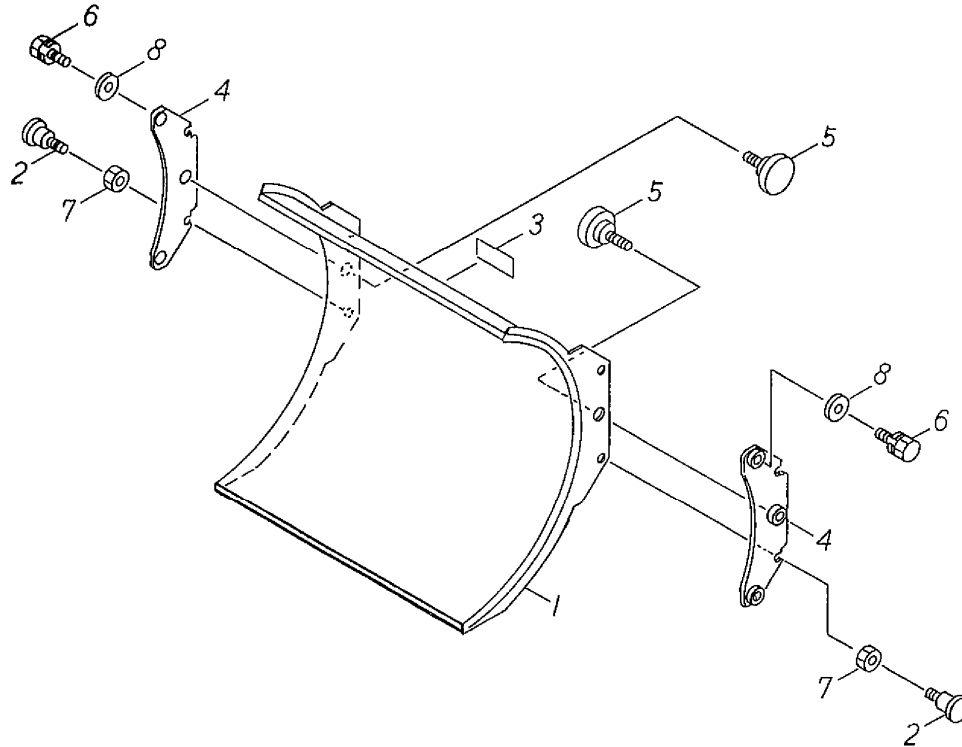
17.播種驅動

[illegible]

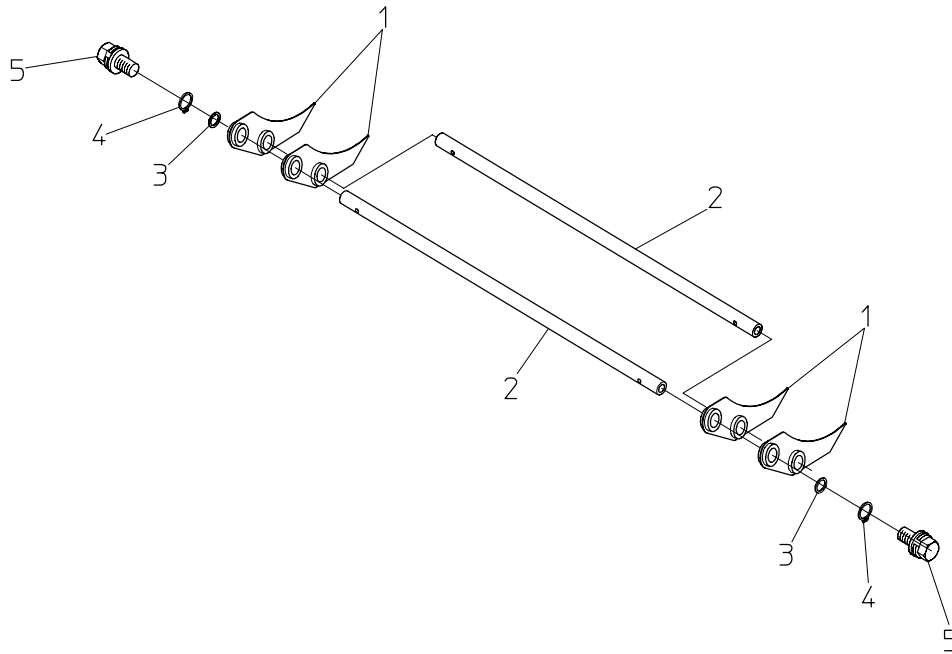
18.播種ホッパー

[illegible]

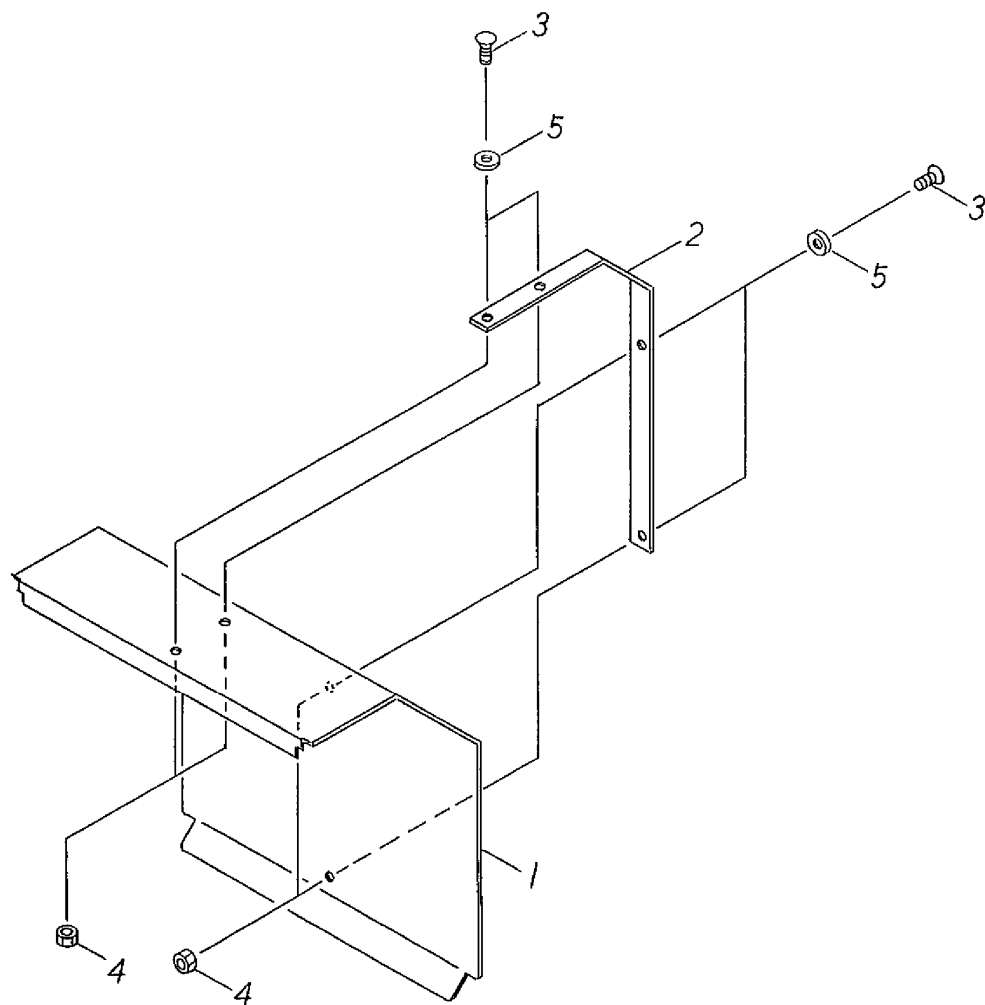
19.ロールガイド

[illegible]

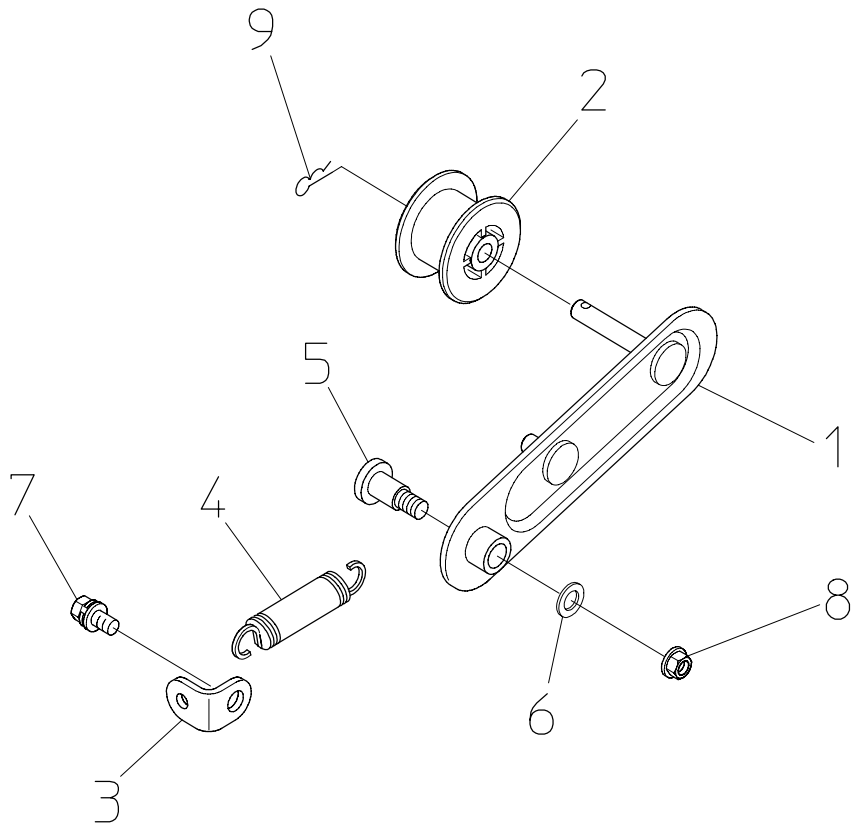
20. フォーク

[illegible]

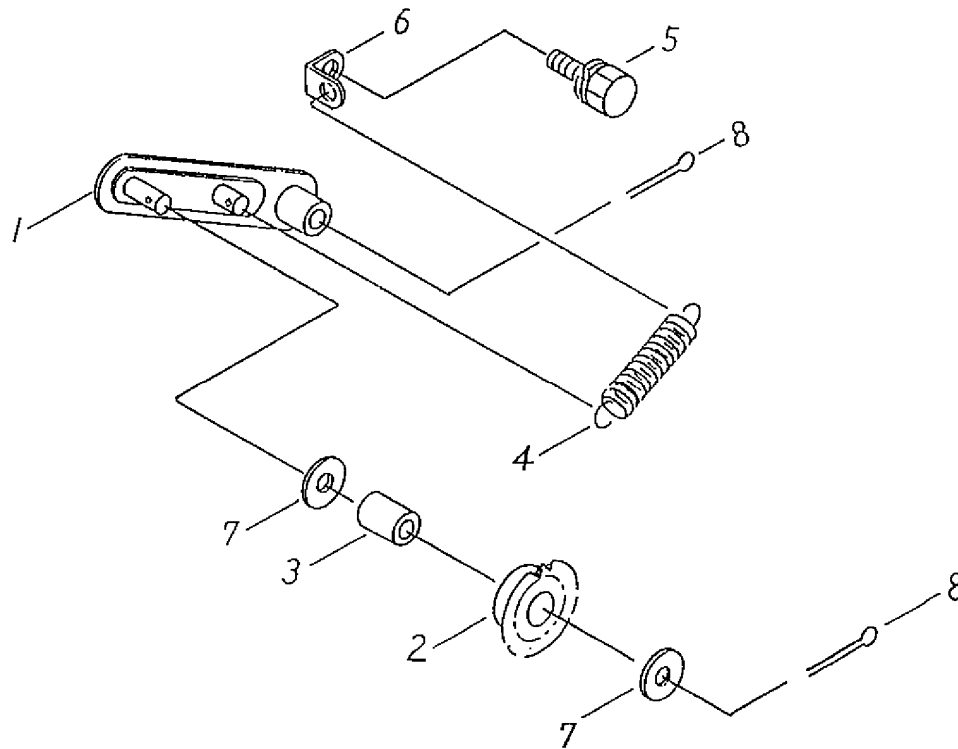
21. トウメイカバー

[illegible]

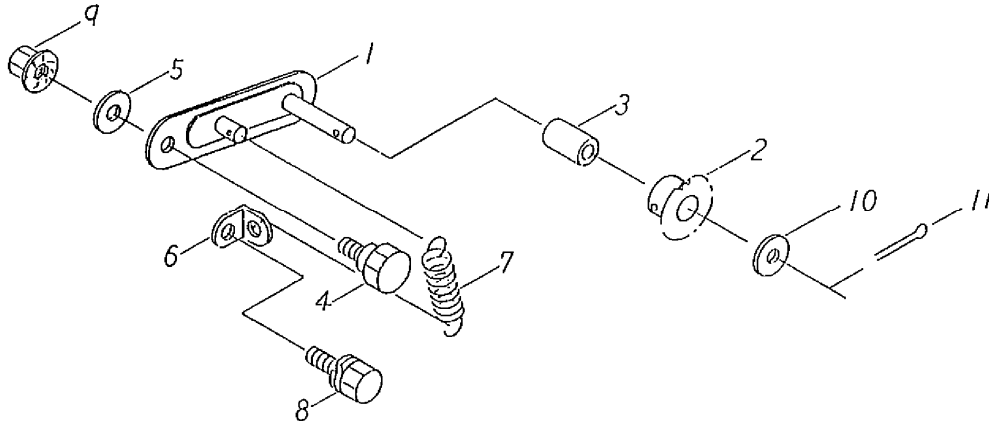
22.テンション(A)

[illegible]

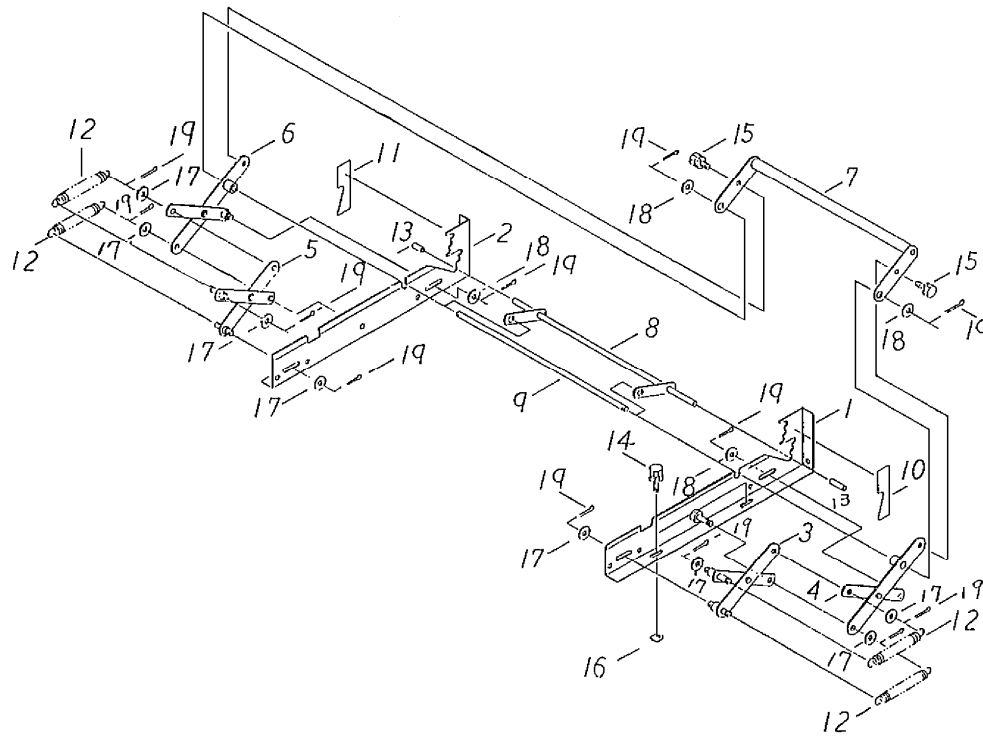
23.テンション(B)

[illegible]

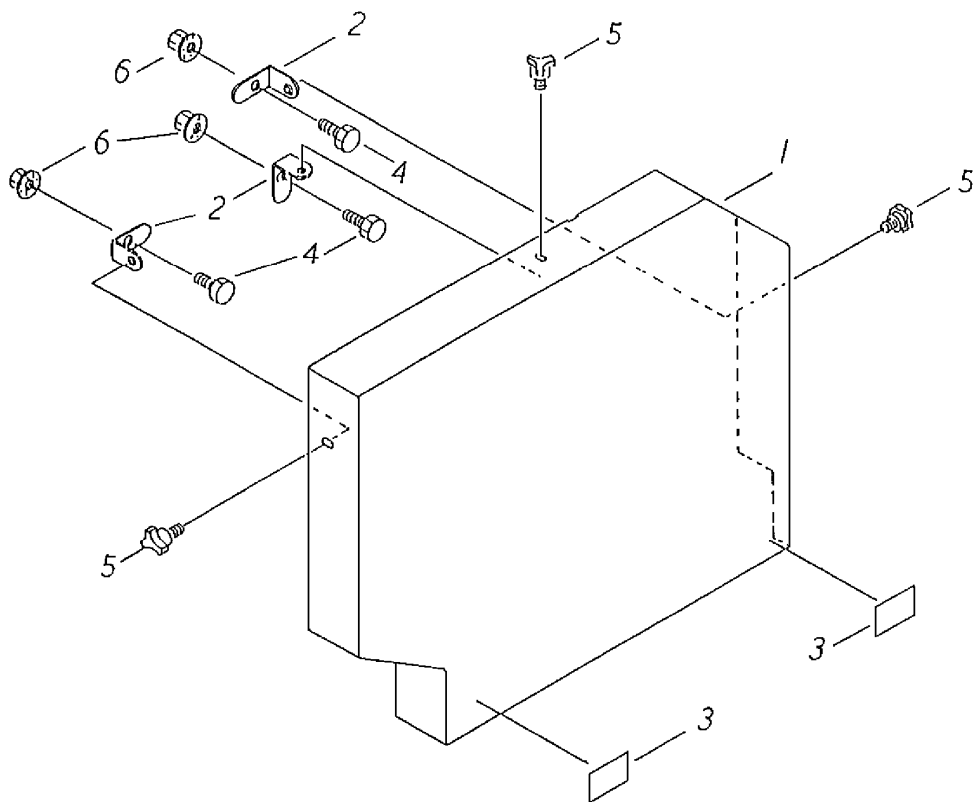
24.テンション(C)

[illegible]

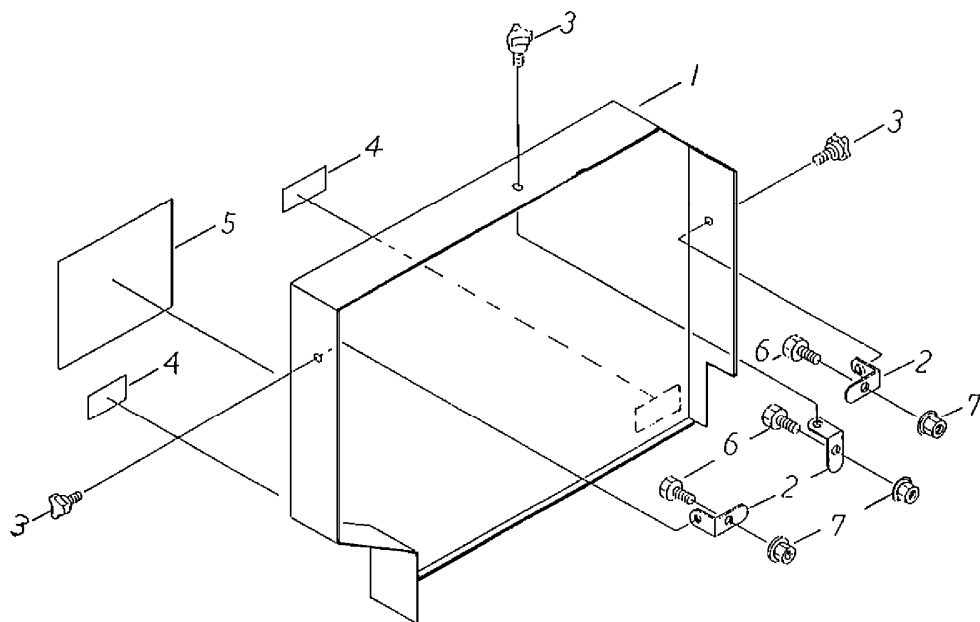
25. スタンド



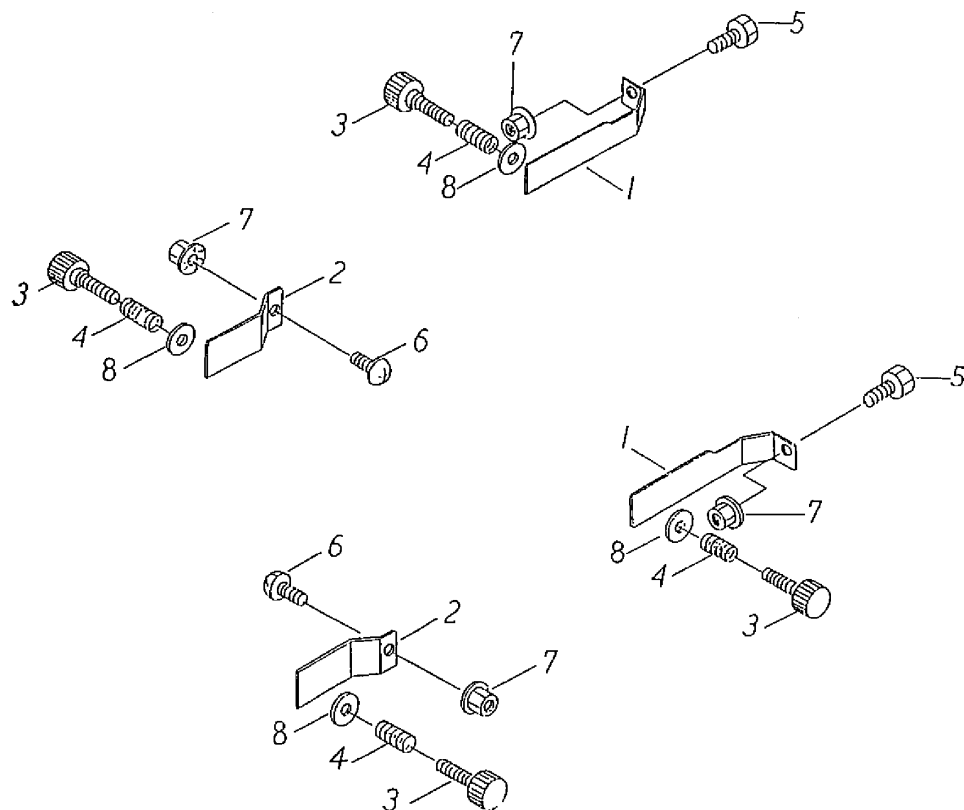
26. サイドカバー(左)

[illegible]

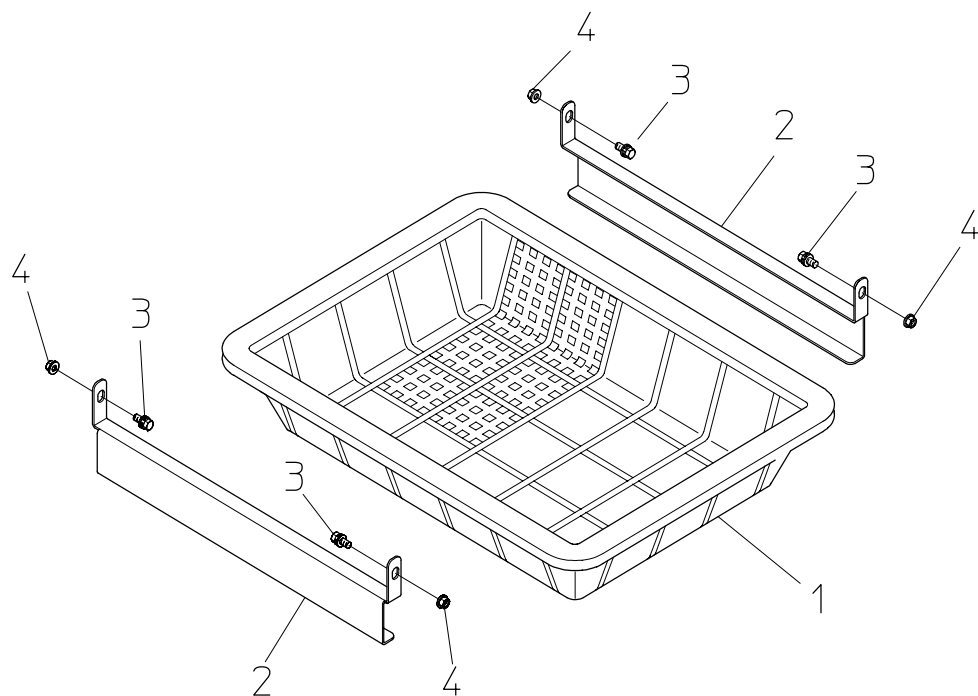
27. サイドカバー(右)

[illegible]

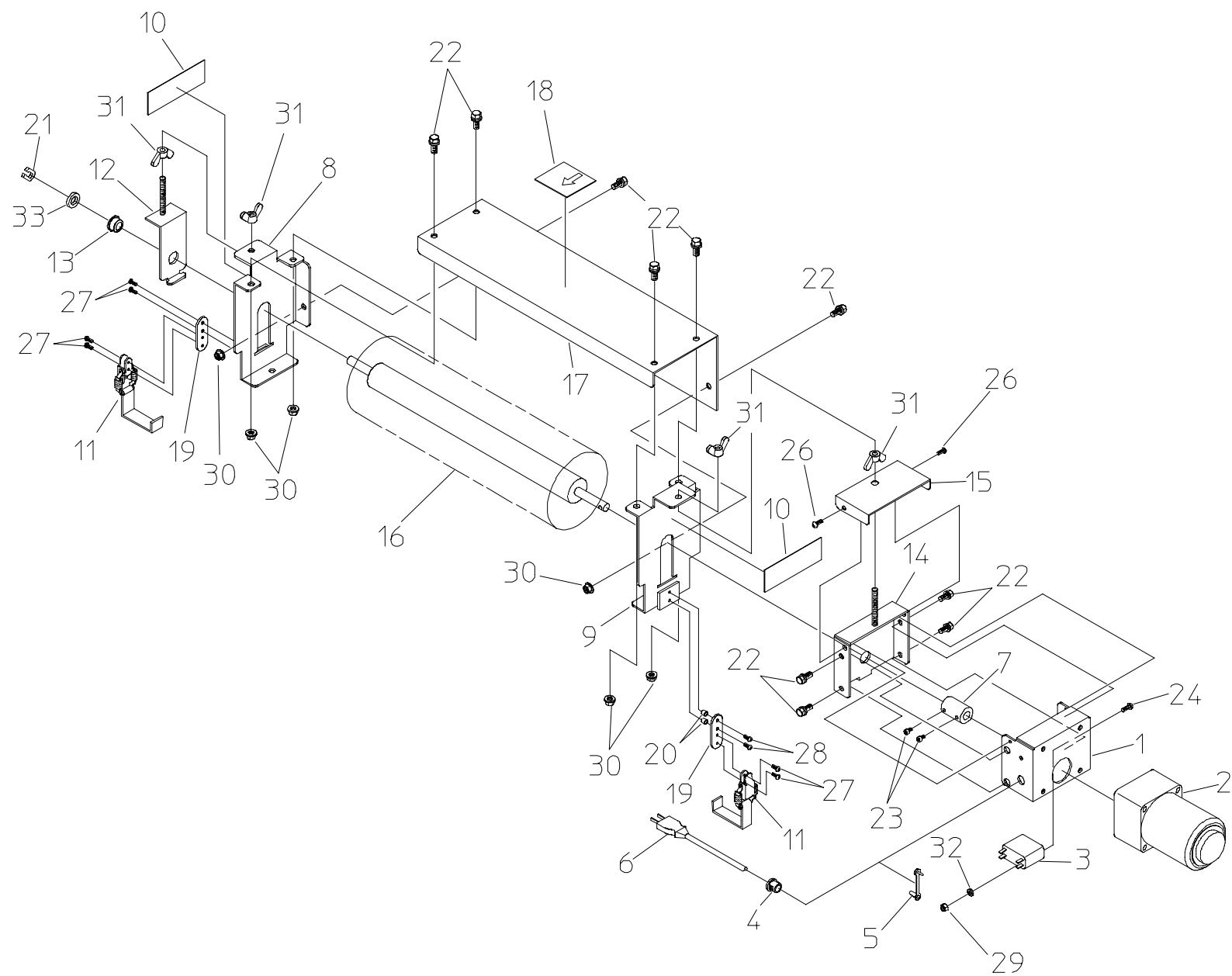
28.箱ガイド

[illegible]

29.毛≡受け

[illegible]

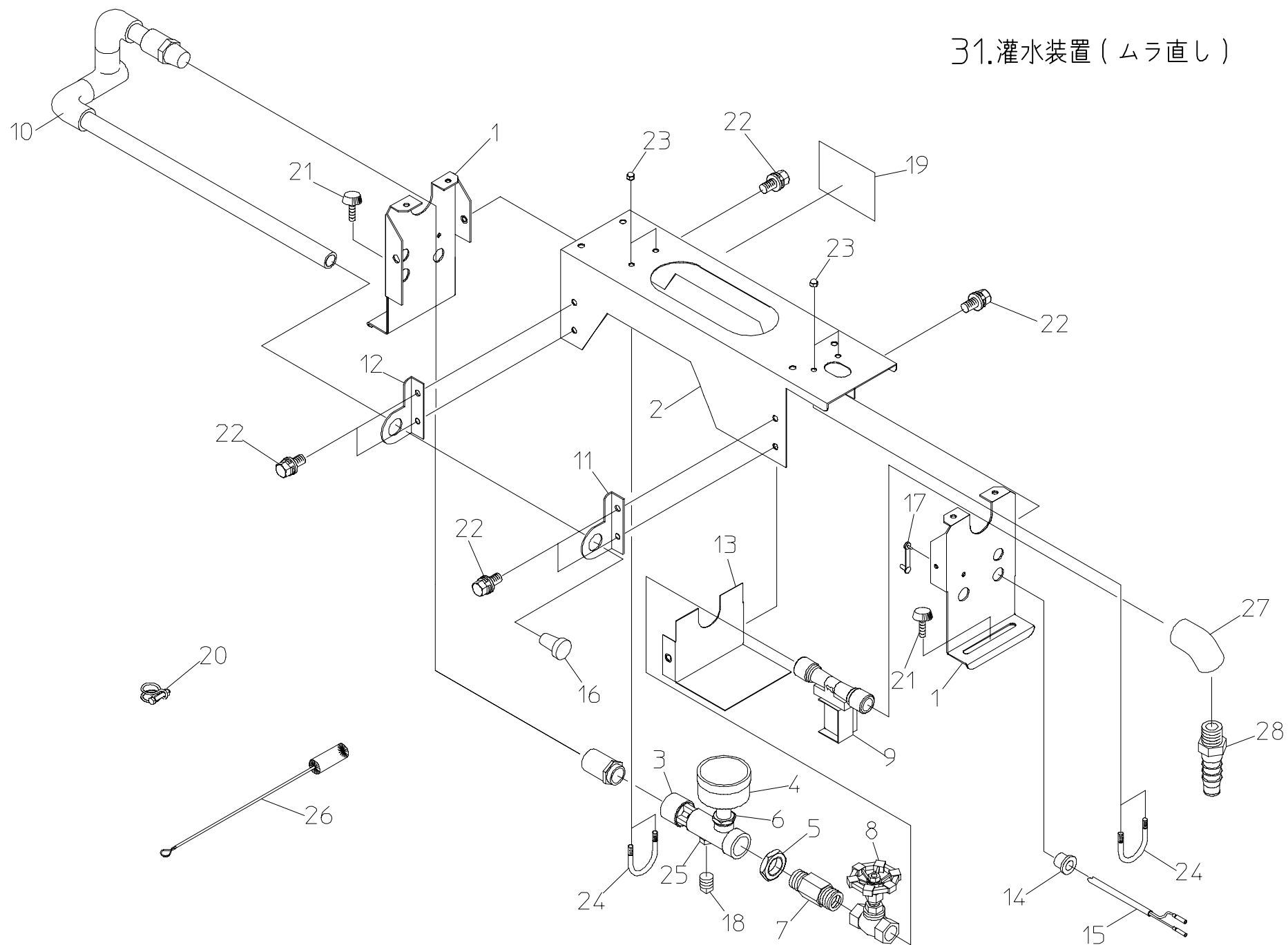
30.モミ落し回転ブラシ



30.モミ落とし回転ブラシ

[illegible]

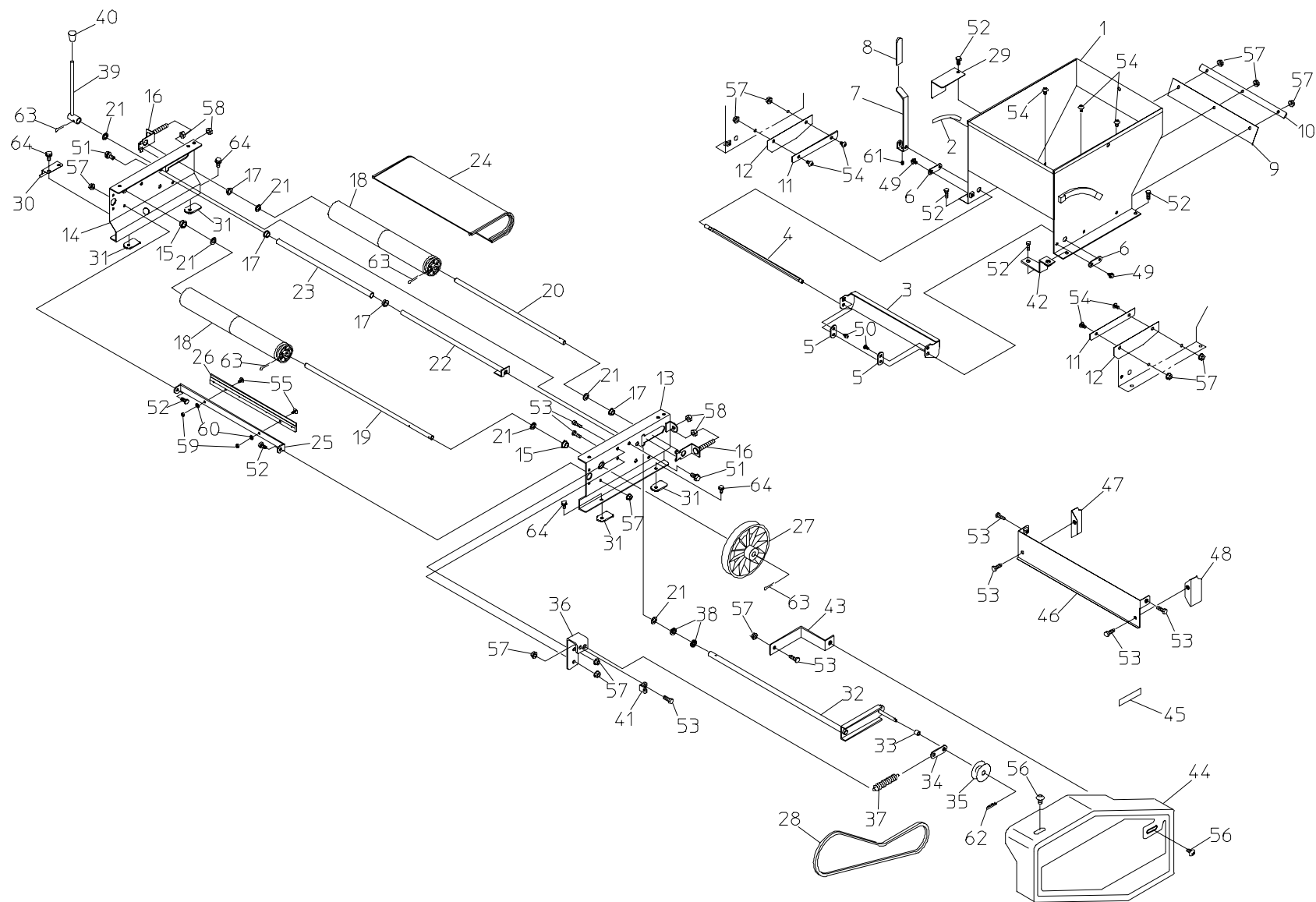
31.灌水装置 (ムラ直し)



31.灌水装置(ムラ直シ)

[illegible]

32. 覆土ホッパー

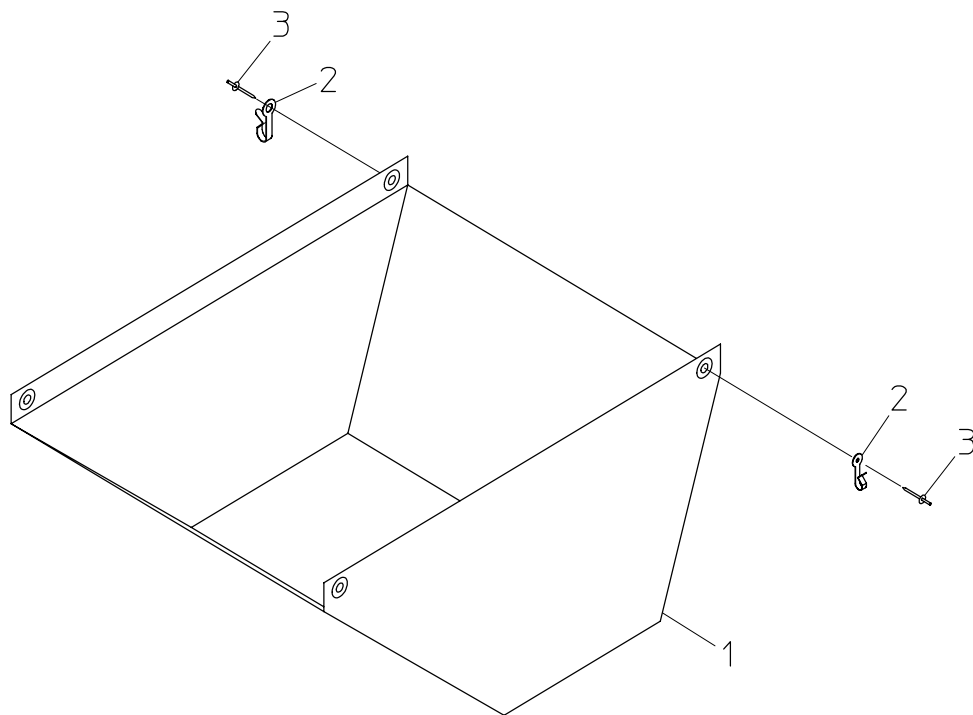


32.覆土ホッパー

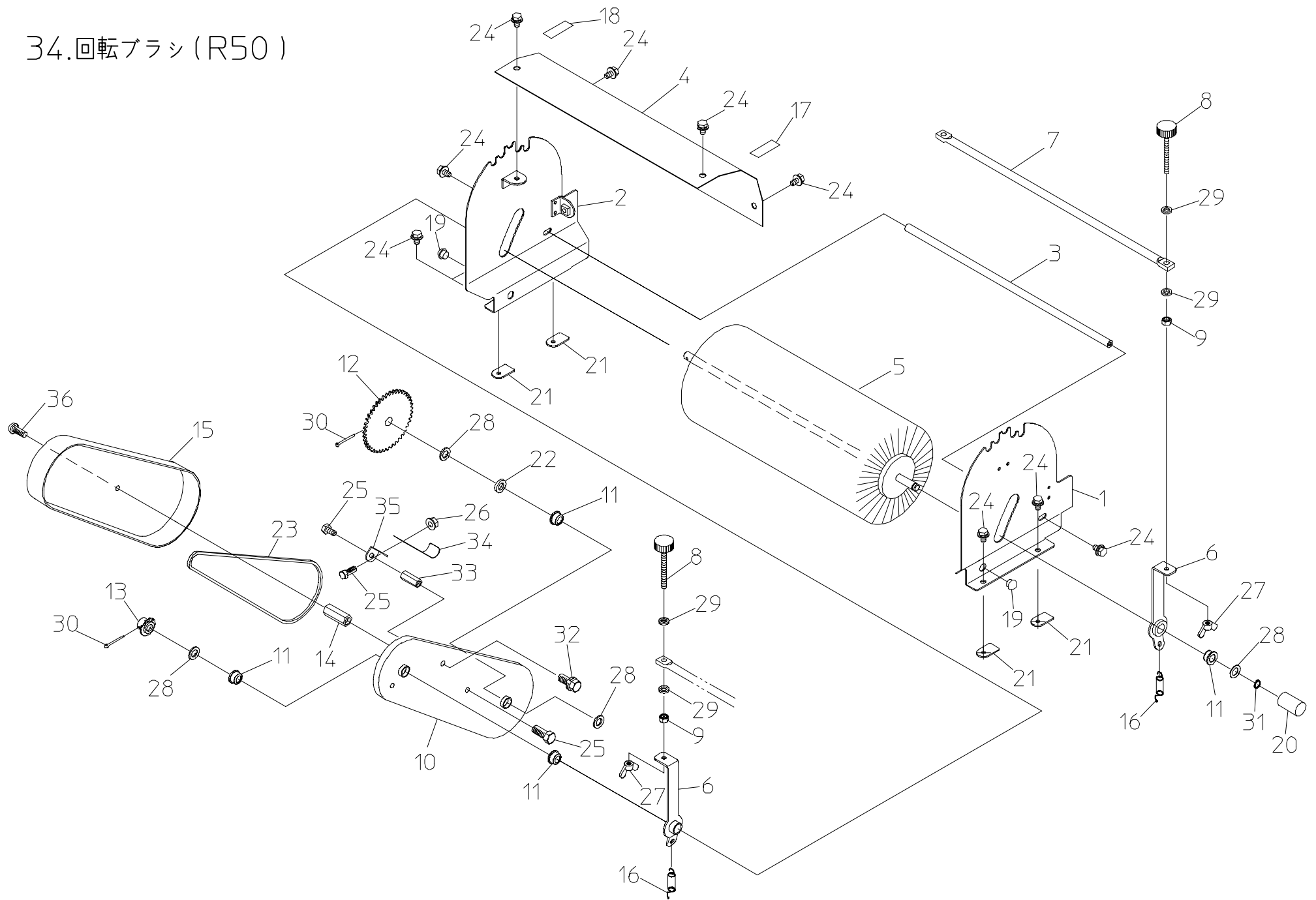
図№	コード	名 称	個 数	備 考
1	20060-21101	床土ホッパー完結	1	
2	20048-41840	目盛マーク	1	
3	20048-31480	シャッター	1	
4	20048-41790	シャッター軸	1	
5	20048-41830	シャッタープレート	2	
6	20048-41800	シャッター軸板	2	
7	20048-41810	レバー	1	
8	20048-41820	レバーキャップ	1	
9	20133-41070	ゴムタレ(ウシロ)	1	
10	20126-41170	ゴム押え(ウシロ)	1	
11	20133-41040	ゴム押え(側板)	2	
12	20133-41030	ゴムタレ(側板)	2	
13	20050-31220	コンベアフレーム(左)	1	
14	20050-31230	コンベアフレーム(右)	1	
15	20208-41303	オイルレス軸受	2	10×15
16	20013-41109	ベルト張り金具	2	
17	20005- 411	オイルレスベアリング	4	10×13
18	20048-21120	ベルトローラー	1	
19	20048-41620	駆動シャフト	1	10×443
20	20048-41630	従動シャフト	1	10×382
21	01420-01016	ヒラザガネ	4	M10
22	20045-41410	連結パイプ(B)	1	
23	20133-41020	ローラー	1	φ13×333
24	20126-21050	コンベアーベルト	1	
25	20133-31030	ブラシ取付金具	1	
26	20013-34204	ハケ完結	1	
27	20000-31020	φ100Vブーリー	1	
28	03511-00033	Vベルト	1	A-33
29	20035-41620	カバー(右)	1	
30	20051-31120	切り欠きカバー	1	
31	20033-41020	マワリ止めナット(M6)	4	M6
32	20033-31070	テンションアーム	1	
33	20033-41140	カラー	1	6×14
34	20030-45116	バネカケ板	1	
35	20000-41310	テンションブーリー	1	
36	20147-41360	バネカケ(S)	1	
37	00930-40006	引張バネ	1	
38	20005- 419	丸座	2	t4
39	20030-45115	レバー	1	
40	20030-44123	ニギリ	1	
41	20041-41320	バネカケ	1	
42	20035-41030	カバー取付金具(A)	1	
43	20035-41180	カバー取付金具(C)	1	
44	20035-21022	カバー(フクド)	1	
45	20030-45117	クラッチ断続マーク	1	

[illegible]

33.土受け

[illegible]

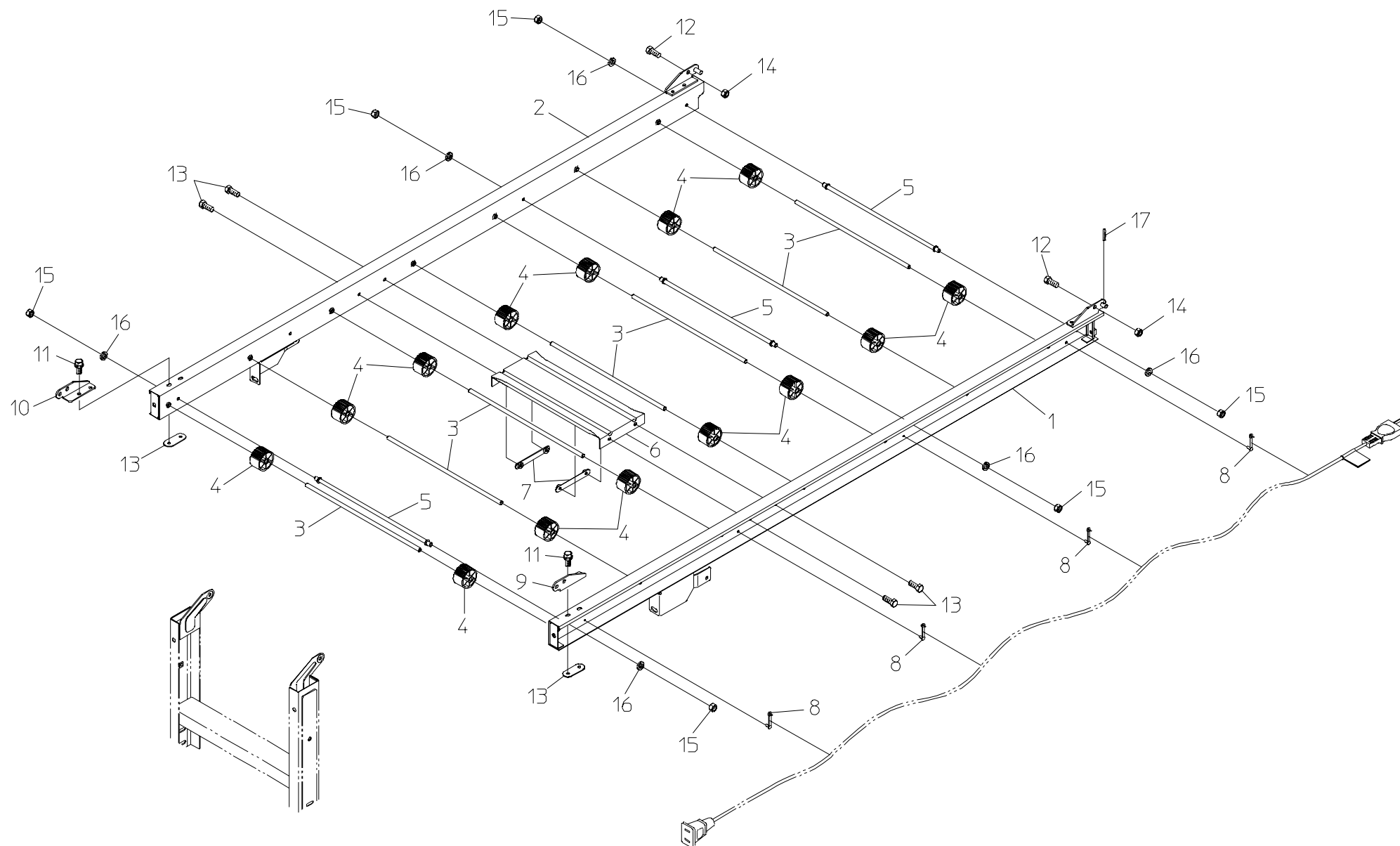
34.回転ブラシ(R50)



34.回転ブラシ(R50)

[illegible]

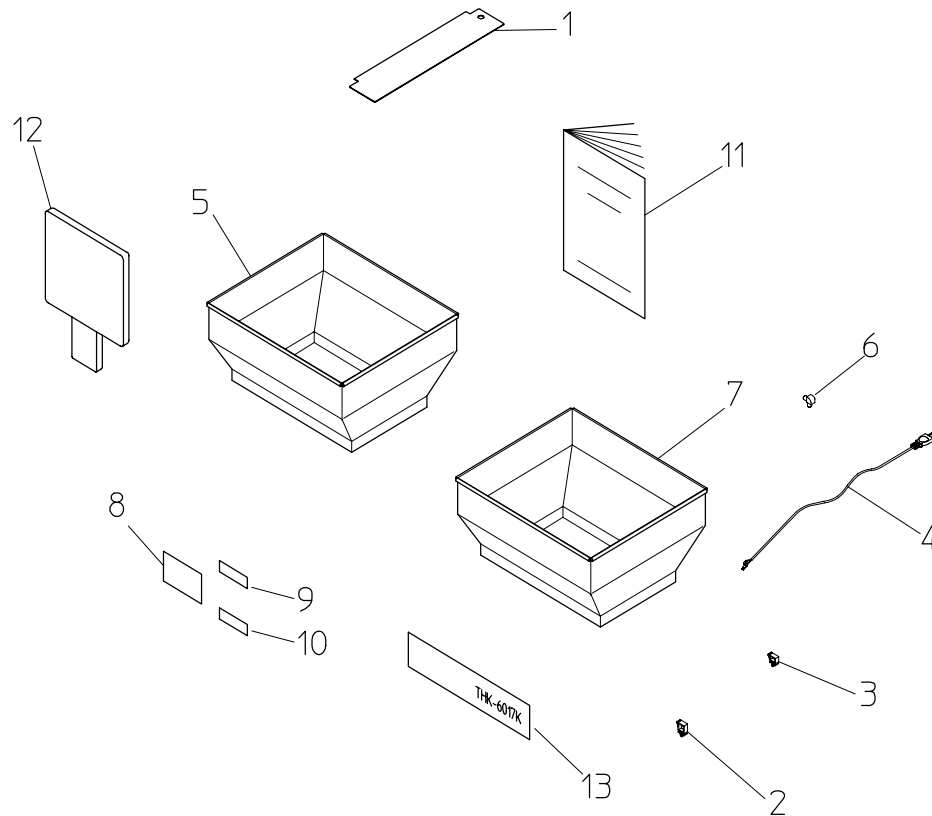
35.延長レール部



35.延長ルール

[illegible]

36.その他・付属品

[illegible]